

幌加内町令和4年予算審査特別委員会 第2日目

令和4年3月9日（水曜日）

○出席委員（9名）

委員長	7番	中村雅義君	副委員長	2番	市村裕一君
副委員長	8番	小関和明君		1番	中川秀雄君
	3番	中南裕行君		4番	藤井祐君
	5番	稲見隆浩君		6番	蔵前文彦君
	9番	小川雅昭君			

○欠席委員（0名）

○出席説明員

町長	細川雅弘君
副町長	大野克彦君
教育長	村上雅之君
総務課長	中河滋登君
地域振興室長	新江和夫君
産業課長	清原吉典君
建設課長	宮田直樹君
住民課長	山本久稔君
保健福祉課長 診療所事務長	竹谷浩昌君
会計管理者	蔵前裕幸君
住民課補佐	岩本美佐江君
建設課主幹	山田英樹君
建設課主幹	高田英樹君
建設課主幹	藤田夏樹君
建設課主幹	塚田裕紀君
産業課主幹	安藝修君
産業課長 農政係	相澤雅彦君
産業課 農林振興主査	西山慎也君
保健福祉課 主幹	伊藤理加君

保健福祉課 主 幹	北 村 康 栄 君
保健福祉課 介護保険係長	北 村 卓 也 君
診療所 事務次長	堀 川 剛 史 君
教育次長	内 山 渉 君
学校教育主幹	柏 原 潤 君
社会教育主幹	加 藤 洋 恵 君
高等学校 事務 長	山 本 めぐみ 君

○出席事務局職員

事務局 長	加 藤 誠 一 君
書 記	岡 田 由 美 君

◎開議の宣告

○委員長（中村雅義君） ただいまの出席委員数は9名であります。定足数に達しておりますので、直ちに予算審査特別委員会を開きます。

◎議案第18号～議案第24号

○委員長（中村雅義君） 昨日に引き続き議案第18号 令和4年度幌加内町一般会計予算の説明と質疑を行います。

住民課所管の2款総務費、3款民生費、4款衛生費の審査を一括して行います。

説明をお願いします。

住民課長。

座ったままでよろしいです。

○住民課長（山本久稔君） それでは、一般会計歳出、住民課分の説明をいたします。

2款1項9目、86ページ、87ページをお開きください。座って失礼させていただきます。86ページ、2款1項9目地域振興費になります。予算額3,738万4,000円のうち、住民課分としましては1,610万6,000円となります。対前年比146万1,000円の増であります。この目の中につきましては、住民課分、8節旅費の普通旅費以下、10節、11節、12節がまず住民課分となります。この中には添牛内のコミュニティ公園、また朱鞠内のコミュニティ公園及び江丹別の峠にありますテレビ中継所、この維持管理費が含まれております。内容につきましては例年同様でございますので、説明は省かせていただきますけれども、1つ、10節需用費の一番下、特別修繕料400万7,000円です。これにつきましては、江丹別峠テレビ中継所受信局側の屋根が令和2年度の雪害で損傷しております。この修理を行うものでございまして、全額保険対応の予定であります。以上でございます。続きまして、13節、テレビ中継所用地借り上げ料につきましては例年同様でございます。次の路線バス回数券200万円ではありますが、路線バス利用促進に関わる助成要綱に基づきまして、令和5年度までの助成期間でございます。対象としましては65歳以上及び幌加内高校の生徒としているものでございます。2,000冊分を予算計上してございます。次の18節につきましては、このうち2行目の冬期生活除雪支援事業補助金550万円でございます。これにつきましては、個人分の上限額40万円を12件分、委託分の上限70万円の1件分を見込みまして予算計上してございます。このページ、以上でございます。次のページをお願いします。引き続き18節になります。上のほうから2行目、バス停留所維持助成金90万円でございます。バスの停留所11か所、9自治区への助成となります。次の路線バス定期券購入助成金99万5,000円でございます。これにつきましても先ほどの定期券購入と同じ助成要綱に基づくものでございます。高校生の通学を対象としまして、深川方面14名、名寄方面4名分を予算計上しているところでございます。9目は以上です。このページは住民課分ありません。

次のページ、90ページ、91ページお願いします。2款1項12目交通安全対策費、予算額225万6,000円、前年対比3万9,000円の増でございます。1節、8節、10節の電気料までは特にありません。10節、特別修繕料80万円でございます。町道のほか、公共施設等の駐車場、これらの区画線の整備として予算計上するものでございます。18節、この中で5行目になります。幌加内町高齢者安全運転サポート補助金6万円、その4つ下のチャイルドシート等購入費助成金6万円、これらにつきましてはそれぞれ3件分を予算計上するものでございます。この目、以上でございます。

続きまして、92ページ、93ページ、次のページお聞きください。92ページ、2款2項1目税務総務費、予算額291万2,000円、対前年比106万2,000円の増でございます。主な要因としましては、12節委託料の皆増によるものでございます。内容としましては、1節、8節、10節、11節までは特にありません。12節、今申しましたとおり、固定資産税標準宅地鑑定評価業務委託料118万6,000円でございます。令和5年度に固定資産税の評価替えがあります。その前年度に業務が発生するものでございます。以下、18節、22節につきましては特に説明はございません。

次に、3項1目戸籍住民登録費、予算額26万2,000円、対前年比69万2,000円の減でございます。減の主な理由としましては、個人番号通知書等事務交付金が令和3年度ありましたが、これが町の一般会計を経由しなくなったために減となったものでございます。次のページを含めまして、この目の説明は特にございません。

2款終わります。

次に、3款に参りますので、102ページ、103ページをお願いします。102ページになります。3款1項1目社会福祉総務費、予算額7,773万4,000円、このうち住民課分としましては1,439万6,000円、対前年比299万8,000円の減でございます。住民課分としましては、18節の負担金、補助及び交付金ですが、これの上から9つ目、防犯灯維持管理費補助金でございます。189万8,000円です。前年対比2万9,000円の減でございます。防犯灯の電気料の補助でございます。前年等の実績に伴いまして計上しているところでございます。その3つ下の防犯灯設置費補助金50万2,000円でございます。これにつきましては、自治区取りまとめ要望によって予算を計上したところでございます。このページ、以上です。次のページお願いします。27節、国民健康保険特別会計繰出金1,190万円でございます。内容ですけれども、事務費625万2,000円、保険基盤安定軽減分224万1,000円、保険基盤安定支援分が176万円、財政安定化支援事業38万9,000円、出産育児一時金28万円、短期人間ドック補助金80万円、単独事業17万8,000円の内訳となっております。1,190万円で、前年対比194万9,000円の減となっております。この目の説明、以上です。

次に、108ページ、109ページをお聞きください。108ページ、3款1項4目国民年金費、予算額1万5,000円、前年同額でございます。この目の説明、特にござい

ません。

次の5目医療給付費、予算額585万円、対前年比148万8,000円の減であります。8節から11節までは特に説明ございません。19節に参ります。重度心身障害者医療費243万7,000円ではありますが、令和元年度、2年度の実績及び3年度の実績見込みを基に予算計上しているところでございます。前年比122万2,000円の減となっております。次のひとり親家庭等医療費30万円につきましては、入院費を含めた見込額を予算計上してございます。前年同額です。次の乳幼児等医療費287万4,000円でございます。これにつきましても令和元年度、2年度及び3年度の実績見込みを基に予算計上しております。前年比25万円の減でございます。一番下になります。未熟児養育医療費は10万円でございます。前年同額でございます。この目は以上です。

次の6目後期高齢者医療費、予算額3,409万円、対前年比372万8,000円の減でございます。まず、18節、療養給付費負担金2,335万9,000円ではありますが、前年比256万3,000円の減となっております。これにつきましては、後期高齢者への給付見込額の12分の1を一般会計で負担するものでございます。広域連合からの通知された額を予算計上してございます。次、27節、後期高齢者医療特別会計繰出金1,073万1,000円ではありますが、前年比116万5,000円の減となっております。内訳としまして、事務費36万4,000円、健診事業分24万4,000円、後期高齢者医療広域連合事務費分170万3,000円、保険基盤安定842万円となっております。以上でこの目終わります。

あわせて、3款の説明も終わります。

次に、4款に参ります。116ページ、117ページお願いします。116ページ、4款1項4目診療所費、予算額1億1,645万3,000円、このうち住民課分は86万6,000円となります。前年対比3万9,000円の増でございます。この目につきましては、住民課分としまして患者輸送車、いわゆる住民バスです。この維持経費を計上しているところでございます。例年同様でございますので、このページ及び次のページ、この目、これについては特に説明ございません。

次に、120ページをお願いします。120ページ、121ページになります。4款1項5目環境衛生費、予算額842万3,000円、対前年比370万9,000円の減であります。主な要因につきましては、令和3年度において備品購入、霊柩車の購入で537万2,000円の予算計上があったところで、これが皆減となっております。5目の内容につきましては、1節、8節、10節の修繕料までは特に説明ございません。10節、特別修繕料につきましては、葬斎場の焼却炉、これの再燃室のれんがの積替え、これが209万円となっております。その下の薬剤費は、例年同様でございます。次の11節、12節、次のページに行きまして13節と18節、特に説明ありませんが、18節の2行目です。不良空き家建築物等撤去促進事業補助金、取壊しに係る経費の補助でございます。これにつきましては、例年同様3件分を予算計上しているところでございます。

次に行きまして、2項1目塵芥処理費、予算額2,750万1,000円、対前年比2億5,863万5,000円の減でございます。減額の主な要因としましては、令和元年度からの継続費で事業を行っておりました一般廃棄物最終処分場建設工事が完了したところでございます。これにおける令和3年度分の事業費が2億6,594万9,000円ありました。これの皆減によるものでございます。まず、8節、10節の修繕料までは特に説明ございません。10節の特別修繕料558万9,000円でございます。これにつきましては、焼却炉の再燃バーナー、それと灰出し扉、炉内のれんが張り替え、また制御盤リレー交換、これらに258万8,000円、このほかに既存であります平成13年度供用開始の浸出水処理施設、水処理施設です。この機械類の修繕に300万円を計上しているところでございます。次の11節から12節の下から2つ目、電気保安業務委託料につきましては特にございません。12節、一番下になります。廃棄物最終処分場管理業務委託料624万8,000円でございます。これにつきましては、新処理施設、これが完成となってございますが、既にありました平成13年度からの最終処分場の埋立地、これにまだ残容量がございます。新施設の供用開始を1年から2年遅らすこととしまして、遅らせませうけれども、一方で新施設の水処理機械類、これの定期点検、これを行うということで56万1,000円を追加し、予算計上してございます。次の15節、特にございません。18節のゴミ集積所設置費助成金でございます。70万円です。自治区の取りまとめ要望により、2件分を予算計上してございます。

この目終了させていただきまして、次の目、2目し尿処理費、予算額894万2,000円、対前年比30万9,000円の増でございます。次のページにまたがりませうけれども、この目については特に説明ございません。

124ページ、125ページになります。3目汚泥堆肥施設費、予算額622万8,000円、対前年比、皆増でございます。新設科目となります。6款にございました農林水産業費の地力維持増進施設運営費からの移行でございます。パーク堆肥場の生産、販売については一定の役割を終えたものということで、一般廃棄物処分場、これの一体的な運営管理をすることとして住民課に移管したところでございます。当面は、農集等から出る汚泥、これにソバ殻を投入した堆肥の生産を行うということの予定でございます。ほか、この目の説明は特にございません。

以上で4款の説明としまして、住民課分の歳出全ての説明を終わります。ご審議のほどよろしくお願ひします。

○委員長（中村雅義君） 説明が終わりましたので、これから質疑を行います。事項別明細書、2款総務費、1項総務管理費、9目地域振興費、86ページから質疑を受けます。86ページ、87ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 88ページ、89ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

- 委員長（中村雅義君） 90ページ、91ページについて質疑ありませんか。
（「なし」の声あり）
- 委員長（中村雅義君） 92ページ、93ページについて質疑ありませんか。
（「なし」の声あり）
- 委員長（中村雅義君） 94ページ、95ページについて質疑ありませんか。
（「なし」の声あり）
- 委員長（中村雅義君） 次に、3款民生費、1項社会福祉費、1目社会福祉総務費、102ページから質疑を受けます。102ページ、103ページについて質疑ありませんか。
（「なし」の声あり）
- 委員長（中村雅義君） 104ページ、105ページについて質疑ありませんか。
（「なし」の声あり）
- 委員長（中村雅義君） ページを飛びまして108ページ、109ページについて質疑ありませんか。
（「なし」の声あり）
- 委員長（中村雅義君） 次に、4款衛生費、1項保健衛生費、4目診療所費、116ページから質疑を受けます。116ページ、117ページについて質疑ありませんか。
（「なし」の声あり）
- 委員長（中村雅義君） 118ページ、119ページについて質疑ありませんか。
（「なし」の声あり）
- 委員長（中村雅義君） 120ページ、121ページについて質疑ありませんか。
（「なし」の声あり）
- 委員長（中村雅義君） 122ページ、123ページについて質疑ありませんか。
（「なし」の声あり）
- 委員長（中村雅義君） 124ページ、125ページについて質疑ありませんか。
3番、中南委員。
- 3番（中南裕行君） ソバ殻と汚泥とで堆肥を生産するということなのですけども、今年はまだ商品化にはならぬと思うのですけれども、作った堆肥はまた以前のように町民に売るのが、それともどういう計画をしているのかお聞かせ願いたいと思います。
- 委員長（中村雅義君） 住民課長。
- 住民課長（山本久稔君） 今年度につきましても実際バーク堆肥の販売は、物が無いということで販売していないというふうに産業課のほうから伺っております。一方で、汚泥も出ますし、ソバ殻も出ますので、堆肥のほうの生産は続けていくということでございます。将来的なことはまだ決めていないのですけれども、当面につきましては生産を行っていくと。一方では堆肥増えていきますので、生ゴミ同様希望のある町民についてはお渡ししたいと、今現在では無償でお渡ししたいというふうに考えてございます。運用の面でもありますので、1年とかかけて今後販売するとか、商品化するとか、そういうことはまた

別途考えていきたいというふうに現在のところ考えております。

○委員長（中村雅義君） そのほか124ページ、125ページについて質疑ありませんか。

1番、中川委員。

○1番（中川秀雄君） 今回の3目の関係なのですけれども、12節委託料で処分場・パーク作業委託料ということで三百何十万円か出ておりますけれども、パーク堆肥自体はまだ大分在庫があるのでしょうか。それと、作業委託ということですが、どこに作業委託される予定なのでしょうか。

○委員長（中村雅義君） 住民課長。

○住民課長（山本久稔君） パーク堆肥の製造については、二、三年前から作っていないというふうに伺っております。現在パーク堆肥はないというふうのうちの方では把握しているところでございます。今後町民等にお渡しするのについては汚泥等で作ったパーク堆肥ということで、この成分分析も既に終わっているということで、堆肥として使えるということになっているようでございます。12節の委託料につきましては、従来の町内業者のほうにパークの管理、生産も含めてお願いしておりました。引き続きこれにつきましては町内業者のほうに、この部分も含めまして処分場の業務も一部担っていただきたいというふうに考えてございますが、町内業者に引き続き委託をお願いしたいというふうに考えております。

○委員長（中村雅義君） 1番、中川委員。

○1番（中川秀雄君） 新しく作る汚泥堆肥の関係なのですけれども、原材料は汚泥については農集のあそこの沈澱物といいますか、農業集落排水の汚泥で、あとソバ殻のほうはどこから調達して、先ほどの中南委員の質問でもありましたけれども、全体として例えば今年度でいえばどのぐらいの生産量になるのでしょうか。

○委員長（中村雅義君） 住民課長。

○住民課長（山本久稔君） おっしゃいましたとおり、汚泥については農業集落排水施設、そこから出た汚泥を定期的に入れていくということでございます。ソバ殻については、町内の製粉会社、こちらのほうから定期的に出た分を持ち込んでいただいて、それを混ぜて生産していくということでございます。量につきましては、安定はしていないのですが、年間約150トンほどくらいかなというふうに聞いてございます。かなり目減りしますので、それくらいになるというふうに伺っているところではございます。3年くらい前から作っているようですので、既に通常の今までの町民配付のパーク、あれぐらいの量であれば年間分ぐらいは、1年分ぐらいは取りあえずあるのかなというふうに考えてございます。

○委員長（中村雅義君） 副町長。

○副町長（大野克彦君） 若干補足させていただきます。

今までの流れでありますけれども、汚泥につきましては今まではパークを使って品種登

録をして、堆肥ということで登録していたのですけれども、今回バークもなかなか手に入らないということもございまして、ソバ殻ということに変更いたしました。ソバ殻を使うことによって、堆肥の成分分析ですとか登録をまた新たに行う予定となっております。実際どこに使われるかということなのですけれども、今現在のところは汚泥とソバ殻がどのような効果があるかというようなことも含めまして、新年度につきましては、技術センターが持っております試験圃場がございまして、そちらのほうで使ってみて、ちょっと経過を、様子を見たいということで考えております。その後、効果等あれば町民向けというようなことで考えている時点でございます。

以上です。

○委員長（中村雅義君） そのほか124ページ、125ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 2款、3款、4款全般について質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） これで2款、3款、4款の質疑を終わります。

以上で住民課所管の質疑を終わります。

暫時休憩します。

休憩 午前 9時26分

再開 午前 9時30分

○委員長（中村雅義君） 休憩を閉じて審査を続けます。

これから建設課所管、2款総務費、8款土木費、11款災害復旧費の審査を一括して行います。

説明をお願いします。

建設課長。

座ったままでよろしいです。

○建設課長（宮田直樹君） それでは、着座で失礼します。

建設課所管の予算についてご説明いたします。なお、昨年6月から事務改善によりまして公営住宅関係が建設課のほうに移行されておりますことをご承知おきいただきたいと思っております。

まず、2款総務費に係る分についてご説明いたしますので、82ページ、83ページをお願いいたします。2款1項5目財産管理費、本年度予算額7,308万6,000円のうち、10節、修繕料198万円のうち42万9,000円につきましては母子里町有住宅1棟2戸の屋根塗装に係る経費を計上しております。

続きまして、8款に移りますので、146ページ、147ページをお願いいたします。

8款1項1目土木総務費、本年度予算額139万円、前年比119万8,000円の減であります。減額の要因としましては、昨年購入しました大型複写機の更新経費が皆減となっております。18節負担金、補助及び交付金、本年度予算額47万1,000円、前年比13万円の減となっております。4行目、石狩川治水促進期成会負担金4万1,000円、前年比7万4,000円の減、続きまして5行目、道治水砂防事業促進同盟負担金3万6,000円、前年比4万7,000円の減など、コロナ禍によりまして事業量の減少や事業割等の減により総体的な減額となっております。

2項1目道路橋梁維持費、本年度予算2億609万4,000円、前年比653万8,000円の増であります。増額の主たる要因につきましては、燃料費の高騰、そのほか車検の対象車両が多いこと、また排雪作業に係る車両借り上げ料の単価見直しなどによるものであります。10節、2行目、燃料費、本年度予算1,326万3,000円、前年比337万7,000円の増となっております。積算に当たりましては、まず使用料は従来からの過去5か年中の平均3か年を使用しておりますが、軽油、ガソリン、前年比で1リットル当たり33円、灯油が30円の増で単価増が増額の要因となっております。同じく需用費、8行目、修繕料2,451万9,000円、前年比426万7,000円の増となっております。本年度は19トンのブル及びロータリー2台の車検があり、約360万円、その他車両の定期点検で前年比60万円ほど増になることとなっております。12節委託料、次のページ、148、149ページをお願いいたします。委託料、5行目、町道除雪委託料、本年度予算額1億4,747万2,000円、前年比472万7,000円の増となっております。業者委託における当初予算の積算については、過去3か年の実績の平均を基礎として算出しております。令和4年度につきましては、平成30年度から令和2年度の実績平均を用いて算出しております。平成29年度の大雪の実績が外れたことから、平均実績は昨年の実績より下回っておりますが、これにつきましても燃料費の高騰によりまして業者委託で435万6,000円の増、基礎集落圏で37万1,000円の増となっております。同じく委託料、最終行、農道管理業務委託料、本年度予算額230万円、前年比30万円の減であります。農道の維持管理業務を土地改良区へ委託しているところがございますけれども、財源となる普通交付税の農道延長分の交付額が減少となったため、減額となっております。13節使用料及び賃借料、2行目、排雪車借り上げ料、本年度予算501万2,000円、前年比151万2,000円の増であります。車両の借り上げにつきましては、排雪業務、それから市街地の堆積場の切り崩し並びに堆積場までの排雪運搬に当たりましてダンプ及びバックホーを借り上げております。平成21年から単価の見直しが行われておらず、労務単価、機械損料など当時より上昇していることから、適正単価へ見直しをし、予算計上したところであります。なお、ダンプで1時間当たり3,080円アップの1万1,880円、バックホーで660円アップの1万5,920円として積算しているところであります。15節原材料費、本年度予算額298万8,000円、前年比79万2,000円の増であります。例年100本の木製の紅白ス

ノーポールを購入しておりましたが、予備の在庫が全てなくなったため、新たに250本を購入することが増額の要因となっております。17節、除雪センター備品購入費、本年度予算額12万2,000円、前年対比12万2,000円の増額であります。道路維持のために簡易舗装に使用しますハンドトーチバーナー5万2,800円、それから除雪センターの瞬間湯沸器が老朽化によりまして使用できなくなりましたので、更新のために6万8,750円の予算を計上しております。

2目道路新設改良費、本年度予算額3億78万1,000円、前年比2,074万7,000円の減であります。減額の主たる要因としましては、道路橋梁改修工事等の減少に伴う減でございます。12節委託料、1行目、橋梁点検業務委託料2,264万9,000円につきましては橋梁点検2巡目として全体93橋中34橋の点検業務委託料、2行目、橋梁補修設計業務委託料1,257万3,000円は橋梁長寿命化修繕事業者交付金事業として令和5年度に実施を予定しております母子里、松本橋、新成生二号橋の補修設計に830万円、町単独事業としまして基線橋架け替え基本設計業務委託料として454万3,000円の内訳となっております。3行目、町道調査設計業務委託料1,200万円につきましては、下幌加内線改良工事に伴う境界標設置測量1,070万円、改良後の道路台帳の補正業務で130万円の内訳となっております。いずれも延長1,360メートル分の業務委託となっております。次のページ、150、151ページをお願いいたします。

14節工事請負費、1行目、橋梁長寿命化修繕事業の橋梁補修工事として、添牛内、はんざわ橋、新成生二号橋の2橋に係る補修工事費として5,029万2,000円、2行目、下幌加内線道路改良工事として路盤工、延長工ともに601メートルで1億7,770万円、町道の改修工事としまして新川通線の片側の側溝改修工事としまして延長229メートルで1,942万6,000円となっております。21節補償、補填及び賠償金につきましては、補償費530万円、いずれも下幌加内線道路改良に係る北電柱などの支障物件の移転補償費としております。

3項1目河川改修費、本年度予算額2,661万6,000円、前年比550万円の増額であります。14節、河川維持補修工事費、本年度予算2,100万円、前年比550万円の増であります。昨年度からの緊急浚渫事業を本年度も継続しまして、今年度につきましては東栄地区の元川、延長1,210メートル、それから下幌加内地区の帰りの沢川、延長1,480メートル、それから沼牛地区の黒田の沢川、延長375メートルの雑木除去、堆積土砂の除去工事等を実施する予定であります。

4項1目住宅管理費、本年度予算額2,191万3,000円、前年比226万8,000円の減額であります。減額の主たる要因としましては、令和3年度に策定しておりました住生活基本計画並びに公営住宅等の長寿命化計画等の完了に伴う減額となっております。10節需用費、3行目、修繕料573万2,000円につきましては、一般修繕料としまして500万円、それからノースタウンほかの集合住宅の非常照明蓄電池取替えに23万2,000円の内訳となっております。同じく需用費、4行目、特別修繕料385万

8,000円は、みずほ団地1戸の屋根部分の張り替え55万円、それからみゆき団地ほか5棟10戸の屋根塗装ほかで272万1,000円、ノースタウンB棟の裏の雑木処理に58万7,000円の内訳となっております。次のページ、152ページ、153ページをお願いいたします。18節負担金、補助及び交付金、3行目、住宅リフォーム補助金につきましては5件分の補助金としまして150万円、4行目、持ち家建設促進奨励金は1件分で550万円を計上しております。

2目住宅建設費、本年度予算4,560万2,000円、前年比474万8,000円の減額であります。12節委託料147万4,000円、これは老朽化によりまして解体が必要となっております政和団地2棟4戸の外壁アスベストの含有調査業務委託料でございます。14節工事請負費364万1,000円は、緑ヶ丘団地1棟2戸の解体工事に係る所要の経費を計上しております。16節公有財産購入費4,048万円、これは多様な居住形態に対応できる住宅としまして添牛内地区にプロポーザル方式による1棟2戸の町有住宅整備に係る所要の経費を計上しております。

5項1目簡易水道費、本年度予算額6,369万6,000円、前年比1,220万6,000円の増額であります。27節、簡易水道事業特別会計繰出金で同額としておりまして、詳細につきましては簡易水道事業特別会計の際にご説明させていただきます。

2目飲料水対策費、本年度予算231万7,000円、前年比141万7,000円の増であります。18節負担金、補助及び交付金、飲料水施設改修補助金で同額、飲料水施設改修補助金、通常分としまして90万円、母子里地区の雑用水施設の屋上防水工事補助金としまして141万7,000円の内訳となっております。

6項1目下水道費、本年度予算額4,309万3,000円、前年比474万3,000円の減額であります。27節、下水道事業特別会計繰出金で同額、これにつきましても特別会計の際にご説明させていただきます。

以上で8款の説明を終わりました、続いて11款災害復旧費、184、185ページでございますけれども、これにつきましては災害発生時のための科目存置で、前年同額の4,000円としております。

以上で建設課所管分の説明を終わらせていただきます。ご審議のほどよろしくお願いたします。

○委員長（中村雅義君） 説明が終わりましたので、事項別明細書、2款総務費、1項総務管理費、5目財産管理費、82ページから質疑を受けます。82ページ、83ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 84ページ、85ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 次に、8款土木費、1項土木管理費、1目土木総務費、146ページから質疑を受けます。146ページ、147ページについて質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(中村雅義君) 148ページ、149ページについて質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(中村雅義君) 150ページ、151ページについて質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(中村雅義君) 152ページ、153ページについて質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(中村雅義君) 次に、11款災害復旧費、1項災害復旧費、1目河川道路災害復旧費、184ページから質疑を受けます。184ページ、185ページについて質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(中村雅義君) 2款、8款、11款全般について質疑ありませんか。

1番、中川委員。

○1番(中川秀雄君) 水道の関係なのですけれども、町長の施政方針でもちょっと触れられておりましたが、沼牛地区の雑用水施設を廃止して簡水に接続するということでありました。それで、前から住民の要望もあったことで、それ自体は大変好ましいことだと思いますけれども、今までそれができなかったネックになっておったのが、あそこに酪農家が1件あって、それが簡水につなぐと水道料が莫大なものになるというようなこともあってなかなか進まなかったと聞いておりますけれども、それで酪農自体はあそこ廃業したと聞いておりますが、何件か何とかまだ牛は飼っているのかなと思うのですけれども、その関係での当事者との調整はついているのでしょうか。要するに家畜のためにたくさん水を使うので、雑用水ということで使っておったのですけれども、今度それを廃止して簡水になると家畜に使う部分の水もかなり必要と思われるので、その辺の調整はうまくいったのかどうかということなのです。

○委員長(中村雅義君) 建設課長。

○建設課長(宮田直樹君) お答えいたします。

この拡張工事につきましては、沼牛雑用水地区の関係住民の方とも2度ほど協議をさせていただいております。既に、個人名を挙げさせていただきましても、大野さんにつきましてはこれから牛がいなくなってくるということで現状の頭数と、それから中河牧場もまだ何頭かございますけれども、それらの頭数を勘案しても供給量に影響がないということで拡張工事に踏み切る予定でございます。

○委員長(中村雅義君) ほかに。

3番、中南委員。

○3番(中南裕行君) 特別会計のほうで質問しようと思っていたのですけれども、今中川委員が説明した関係でお聞きしたいのですけれども、今まで沼牛地区の飲雑用水ということで何戸かで管理していたと思うのです。今後町で管理していくのか。

それと、もう一点は、町で管理するとなれば、今までメーターは多分ついていないと思うのですけれども、個々の水道メーターはついていないと思うのですけれども、それらをつけていくのか。

それと、もう一点なのですけれども、今まであそこで滅菌装置はあったのですけれども、使っていないはずなのですけれども、今後その辺りも使っていくのかどうか。

この3点をお聞きしたいと思います。

○委員長（中村雅義君） 建設課長。

○建設課長（宮田直樹君） まず、管理につきましては、こちら簡易水道をつなぎますので、現在の施設、沼牛の施設は休止扱いということになりまして、ほぼほぼ管理する予定はございません。

そういったことから、滅菌等は使う予定もございません。

それから、水道メーター等の設置につきましては、今回の拡張工事費の中でメーター器を設置させていただきまして、通常の簡易水道料金で料金等を徴収させていただく予定としております。

以上です。

○委員長（中村雅義君） ほかに全般について質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） これで2款、8款、11款に関する質疑を終わります。

以上で建設課所管の質疑を終わります。

暫時休憩します。

休憩 午前 9時54分

再開 午前10時05分

○委員長（中村雅義君） 休憩を閉じて審査を続けます。

これから産業課所管、2款総務費、5款労働費、6款農林水産業費、7款商工費の審査を一括して行いますが、6款農林水産業費については農業委員会所管の予算も含まれていることから、農業委員会所管予算も併せて審査を行いたいと思います。

それでは、説明をお願いします。

産業課長。

座ったままでよろしいです。

○産業課長（清原吉典君） 座ったまま説明させていただきます。

84ページ、85ページをお開きください。2款1項8目町有林造成費、本年度3,823万2,000円、前年対比431万7,000円の増、次のページをお願いいたします。12節の委託料、森林整備事業委託料2,199万7,000円ですけれども、旧幌加内高校跡地及び政和6線の下刈り、野ネズミ防除の継続実施、ほろたちスキー場周辺の

皆伐1.1ヘクタールと造林6.5ヘクタール、それと母子里旧防風林の皆伐7.68ヘクタールを実施するものでございます。なお、歳入としましては北海道の補助金として下刈り及び造林事業で558万円のほか、皆伐材の売払いで667万3,000円を予定しているところでございます。18節負担金、補助及び交付金、道営林業生産基盤整備道開設事業負担金1,575万円ですが、こちらもほろたちスキー場周辺の林道を整備するものです。工事延長800メートルの開設として、北海道が実施主体となり、町負担25%となるものでございます。そのほか特にありません。

次に、90ページ、91ページをお願いいたします。13目地方創生事業費ですが、地域おこし協力隊分として既存の振興公社に1名、4月1日付で観光協会に1名を採用することで内定しております。そのほか観光振興関係の協力隊として2名、合計4名分の経費を8節の費用弁償から18節の負担金、補助及び交付金まで合算し、産業課関係で849万2,000円を計上しているところでございます。給与費につきましては、14款に4名分を計上しております。

次に、飛びまして98、99ページをお願いいたします。7項2目経済対策費、本年度28万8,000円、前年対比30万6,000円の減、18節の負担金、補助及び交付金、新型コロナウイルス感染症経済対策補助金28万8,000円ですが、緊急資金として令和8年までの5年間を利子補給することとして7件分を計上しております。

次に、126、127ページをお願いいたします。5款1項1目労働費、本年度77万3,000円、前年対比8万1,000円の増、18節負担金、補助及び交付金中、幌加内町ふるさとワーキングホリデー補助金60万円ですが、令和3年度に引き続き2名分の費用を計上しております。

この款は以上です。

次のページをお願いいたします。6款1項1目農業委員会費、本年度686万7,000円、前年対比11万2,000円の減、この目については特にございません。

2目農業総務費、本年度70万9,000円、前年対比1万3,000円の減、次のページの131ページにかけてですが、例年どおりの事業予算ですので、特にございません。

3目農業振興費、本年度2億576万4,000円、前年対比643万4,000円の増、18節の負担金、補助及び交付金中、上から4段目の中山間地域等直接払補助金、その3つ下の環境保全型農業直接支払補助金、多面的機能支払補助金につきましては、令和2年度から令和6年度の5期対策期間中ですので、対象面積の増により前年より予算額が増額しております。農業振興奨励補助金3,000万円では、営農対策推進事業において農協より要請があり、水稲への病害虫への抵抗性を高める効果があることから、令和7年度までの時限としましてケイ酸促進対策を実施することとしております。その分として畑作輪作事業について一定の目標を達成したことによりまして減額しまして、総体予算を合わせることで農協と詰めているところでございます。その他特にございません。

4目農地保有合理化事業費、本年度3万1,000円、前年対比2,000円の減、こ

の目は特にございません。

5目農業技術センター費、本年度450万9,000円、前年対比44万6,000円の増、昨年度と同様の試験研究を行う予算として計上しております。今後におきましても農業技術センターの在り方検討委員会を開催しまして意見を伺いながら、従来の試験のほか新たな試験を行いながら、本町の輪作作物としての研究を行いながら生産者の皆様に少しでも情報提供できるよう進めてまいります。予算につきましては、需用費等例年どおりの関係予算を計上しておりますので、詳細については説明を省略させていただきます。

次のページをお願いいたします。6目農業担い手対策費、本年度42万3,000円、前年対比5万4,000円の減、例年ベースの予算計上ですので、特にございません。

7目経営所得安定対策費、本年度277万2,000円、前年対比8万9,000円の減、18節の負担金、補助及び交付金、次のページをお願いいたします。低所得安定対策等推進事業補助金200万円につきましては、地域農業再生協議会へ助成するものでございます。その他特にございません。

8目畜産費、本年度35万8,000円、前年対比3万8,000円の減、例年ベースの予算計上ですので、特にございません。

9目農業金融対策費、本年度31万6,000円、対前年比9万3,000円の減、18節負担金、補助及び交付金中、農業振興資金利子補給補助金24万8,000円ですけれども、継続21件、新規2件分を計上しております。そのほか特にございません。

10目農業活性化センター運営費、本年度982万2,000円、前年対比153万1,000円の減、10節の需用費中、修繕料58万7,000円ですが、ロビーのブラインド交換で34万7,000円、一般修繕で24万円となっております。特別修繕料108万4,000円では、ロビー正面窓に換気対策として網戸を設置する費用として56万1,000円、正面玄関自動ドアのセンサー不具合により交換する費用として52万3,000円を計上しております。17節備品購入費5万7,000円ですけれども、換気対策として業務用の扇風機4台を購入いたします。そのほか特にありません。

次のページをお願いいたします。11目土地改良施設維持管理費、本年度911万7,000円、前年対比79万5,000円の増、農業用水利施設の雨煙内ダムの管理業務関係の予算でございます。増の理由としましては、12節委託料の監視システム保守点検業務委託料94万7,000円の増額が主な要因でございます。その他特にございません。

12目土地改良事業費、本年度4,779万2,000円、前年対比1,458万8,000円の減、主な減の要因としましては道営中部地区の事業完了によるものでございます。18節負担金、補助及び交付金中、道営幌加内北部地区担い手育成型基盤整備事業負担金3,910万円ですけれども、地元負担分17%によるもので、整地工18.19ヘクタール、暗渠排水46.58ヘクタール分によるものでございます。その他特にございません。

地力維持増進施設運営費、対前年比557万8,000円の減でございます。バーク堆

肥場の運営費になりますが、住民課へ運営管理を移管しますので、皆減となります。

2項1目林業費、本年度124万1,000円、前年対比7万1,000円の減、次のページをお願いいたします。12節委託料中、森林経営管理制度森林所有者意向調査委託料43万3,000円ですが、町内の森林所有者において町に経営管理を委ねる意向を示した所有林の現地調査を行うものでございます。財源につきましては、森林環境譲与税を充当することとしております。その他特にございません。

3項1目水産業振興費、本年度385万円、前年対比50万4,000円の増、10節の需用費、修繕料35万2,000円ですが、遊漁者管理休憩棟のバルコニーの手すりが経年劣化により破損したため、修繕するものでございます。そのほか特にございません。

次のページをお願いいたします。7款1項1目商工振興費、本年度4,509万5,000円、前年対比214万2,000円の増、14節の工事請負費、交流プラザ1階トイレ洋式化工事612万7,000円ですが、男女とも1か所ずつ和式から洋式へ改修するものでございます。18節負担金、補助及び交付金中、上から4段目のプレミアム付商品券発行補助金800万円ですが、商工事業者の経済対策として20%分のプレミアム商品券5,000セットを2回に分けて販売する経費を計上しております。その他特にございません。

2目観光費、本年度1億958万1,000円、前年対比534万6,000円の減、1節報酬、登録商標審議会委員報酬1万1,000円ですが、観光と関連がありますので、地域振興室より産業課へ所管替えしたことによる増額となっております。7節報償費、物産品宣伝費184万8,000円ですが、赤十字血液センターとの連携協定に基づきまして、そば加工麺1万食分を提供する経費として140万8,000円を計上しております。財源については、ふるさと納税を予定しております。その他、物販宣伝費として一般分で44万円を計上しております。10節需用費、特別修繕料326万6,000円ですが、朱鞠内湖畔通線の街路灯の灯具が落下の危険があるため、31か所の撤去費用に93万5,000円、2点目としてレークハウス玄関前タイルが凍上により剥がれておりますので、その修繕に133万1,000円、3点目としまして三頭山雨煙別登山道の路盤補修として100万円を計上しております。11節の役務費、次のページをお願いいたします。上から2段目の郵便料8万円につきましては、赤十字血液センターへ提供するそばの配送料を計上しております。12節の委託料中、上から2段目、そばの里普及拡大事業委託料165万円ですが、そばの里大使、上杉周大氏による本町の魅力動画配信事業として関係予算を計上しております。財源につきましては、道の地域づくり総合交付金、3年目となります最終年となる継続事業となります。13節使用料及び賃借料、国有地借り上げ料3,000円ですが、第三雨竜橋梁国有林の借り上げ料になります。こちらも地域振興室より観光費へ所管替えしたものでございます。14節工事請負費、町民保養センターサウナ室改修工事324万5,000円ですが、政和温泉ルオントの男女のサウナ室の床板の張り替えとサウナ室のドアの建具改修を行うものでございます。17節備品購入費、百年記念

公園備品購入費6万4,000円ですが、刈り払い機1台を更新するものでございます。18節負担金、補助及び交付金、下から7段目の幌加内町観光協会補助金2,779万円ですが、コロナの影響によりほろかない湖公園開き、朱鞠内湖湖水祭りの開催はできないとの判断となったところでございます。その代替としまして小規模なイベントを開催することとして要請がありましたので、関係予算を計上しております。前年対比で334万8,000円の減となっているところでございます。3段下のイベント協賛交付金445万円では、新そば祭りの通常開催経費費用分として360万円、上杉周大招聘分として55万円、その他一般のイベント分として30万円を計上しております。その他特にございませ

ん。

3目まどか運営費、本年度3,379万4,000円、前年対比781万9,000円の増、10節需用費、次のページをお願いいたします。特別修繕料66万円ですが、下水浄化槽内の微生物促進ろ材の取付けに係る費用を計上しております。14節の工事請負費、ふれあいの家まどかのトイレ洋式化工事1,178万1,000円ですが、新館トイレの1階、2階の男女計7か所を洋式化するものでございます。その他特にございませ

ん。

以上で産業課、農業委員会所管の歳出の説明を終わります。ご審議のほどよろしくお願

いいたします。

○委員長（中村雅義君） 説明が終わりましたので、事項別明細書、2款総務費、1項総務管理費、8目町有林造成費、84ページから質疑を受けます。84ページ、85ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 86ページ、87ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） ページを飛びまして90ページ、91ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 92ページ、93ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） ページを飛びまして98ページ、99ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 次に、5款労働費、1項労働費、1目労働費、126ページから質疑を受けます。126、127ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 128ページ、129ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 130ページ、131ページについて質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(中村雅義君) 132ページ、133ページについて質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(中村雅義君) 134ページ、135ページについて質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(中村雅義君) 136ページ、137ページについて質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(中村雅義君) 138ページ、139ページについて質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(中村雅義君) 次に、7款商工費、1項商工費、1目商工振興費、140ページから質疑を受けます。140ページ、141ページについて質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(中村雅義君) 142ページ、143ページについて質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(中村雅義君) 144ページ、145ページについて質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(中村雅義君) 2款、5款、6款、7款全般について質疑ありませんか。

1番、中川委員。

○1番(中川秀雄君) 款がどこの款になるか不確かなのですが、害獣駆除の関係についてちょっとお尋ねしたいのですが、以前から鹿の害がありました。鹿の害については、例えば猟友会でありますとか、いわゆる銃による駆除が中心でありましたけれども、最近はくくりわなであるとか、そういった形での駆除というのもできてきているかと思えます。それと、最近増えてきた害ではアライグマの被害が結構あって、それも駆除対象動物にしなければならぬということで、いろいろなまちや何かでは取り組んでいるようですが、特にくくりわなだとか箱わなだとかで生け捕りした害獣の処分の関係なのですか、現状どうなっているのでしょうか。

例えばですけれども、鹿にせよアライグマにせよ、生け捕りにした場合に殺処分するときのあれが非常に大変で、場合によっては不適切な処理も行われかねないようなところありますので、例えば名寄の方に、この間知り合いの方に会って聞いたのですけれども、アライグマや鹿なんかも生け捕りにした場合には、市のほうでどこが所管しているのかわかりませんが、スタンガンみたいなやつで電気で殺処分して処分するのだというようなことも聞いております。そういう関係で、その辺の今幌加内町の害獣対策の現状としてどういう状態にあるのかということと、生け捕りにした場合の処分について、私としてはスタンガンみたいなやつがあつたらいいし、結構危険も伴うので、できれば個人の人たちに任せるとはなくて、町のほうで所管の課で専門の方を置いていただくか、あるいはそういうことにたけた人を委託して専門に当たってもらうとか、そういう体制を取れないかという

ことです。

○委員長（中村雅義君） 産業課長。

○産業課長（清原吉典君） 今の現状なのですけれども、鹿等の鳥獣害につきましては農協が事務局でやっております、農業振興奨励補助金のほうで助成しております。あと、鹿につきましては道からの補助金もありまして、駆除しているところでございます。鹿につきましては、猟友会にお願いしたり、町内でも猟銃持っている方おりますので、その方が幌加内町に持ってきて、証明をもらって焼却処分しております。それと、今アライグマが非常に出てきているということで、役場職員もくくりわなの免許を持っている職員2名ほどおりますので、その方が箱わなを仕掛けまして、捕れた場合には、止め刺しの道具も町で持っておりますので、それも止め刺しをして焼却処分ということで適切に行っているところでございます。

以上です。

○委員長（中村雅義君） そのほか産業課所管全般について何かありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） これで2款、5款、6款、7款に関する質疑を終わります。

これで産業課所管の質疑を終わります。

暫時休憩します。

休憩 午前10時32分

再開 午前10時34分

○委員長（中村雅義君） 休憩を閉じて審査を続けます。

これより2款総務費、3款民生費、4款衛生費の審査を一括して行いますが、4款衛生費については診療所所管の予算も含まれていることから、診療所予算も併せて審査したいと思います。

それでは、説明をお願いします。

保健福祉課長。

○保健福祉課長（竹谷浩昌君） それでは、説明させていただきます。

2款7項3目保健福祉対策費、この目につきましては科目存置でありますので、特に説明はございません。

○委員長（中村雅義君） 座ったままでよろしいです。

○保健福祉課長（竹谷浩昌君） それでは、着座で説明させていただきます。

次に、5目ワクチン接種対策費でありますけれども、本年度予算額479万7,000円、前年度比779万円の減となっております。この目では、当初4月から6月の期間で実施を予定しておりました18歳から64歳までの3回目接種、これに関わる経費を予算計上したところでありますけれども、国からの要請等を受けまして、本町におきましても

前倒し接種を実施することとしたところでありまして、当初予算総額のうち、さきに議決をいただきました議案第2号の一般会計補正予算に計上いたしました202万8,000円、これを3年度予算に組み替えた形となっております。新年度予算編成時期と前倒しの接種の決定の時期のタイミングによりまして、新年度予算を減額整理することができておりません。したがって、重複計上となっておりますことをご理解いただきたいと思います。残りの予算276万9,000円につきましては、今後4月から5月にかけて実施を予定しております5歳から11歳までの小児のワクチン接種、また町外で接種をされた方の接種経費などを執行することとして予算計上になっております。この目についての説明は以上であります。

次のページお願いいたします。3款1項1目社会福祉総務費、このうち保健福祉課関係分についてご説明をいたします。保健福祉課関係分の本年度予算額6,333万8,000円、前年度比80万3,000円の増となっております。1節報酬から11節の役務費までは、特に説明はございません。12節委託料の2段目であります。福祉除雪業務委託料492万2,000円でありますけれども、36世帯分を計上しております。対象となる32世帯と新規予定として4世帯ということで計上いたしました。次の17節、緊急通報システム端末機器購入費87万5,000円ありますが、これについては現在使用しております機器、これが電波法の改正によりまして今後使用できなくなる予定となっております。また、現在のものは平成16年に購入しておりまして、今後故障の代替品がなく、今回更新することとし、15台分を予算計上したところ。次の18節負担金、補助及び交付金の上から8段目、外国人介護福祉人材育成支援協議会負担金280万円ありますが、これにつきましては協議会の年会費30万円、それから学生1名分の奨学金250万円を予算計上したところ。その下の6段目になりますけれども、介護人材確保支援事業補助金662万9,000円ありますが、これについては現在6名に新規1名分を見込んだ予算を計上したところ。この目の説明は以上となります。

次のページをお願いいたします。2目老人福祉費、本年度予算額1億110万円、前年度比38万7,000円の増となっております。1節報酬から11節までは、特に説明はございません。12節委託料の5段目になります。権利擁護センター運營業務委託料113万3,000円、これについては士別、剣淵、和寒と本町ですけれども、1市3町で士別社会福祉協議会に事業委託しております成年後見センターの運営費の本町分となっております。次に、17節備品購入費33万6,000円ありますが、これについてはアルクの厨房の冷凍庫を更新するもので、26年経過し、今回更新することとしたものでございます。次のページをお開きください。この目では説明は以上となります。

次に、3目障害者福祉費、本年度予算額5,962万2,000円、前年度比616万9,000円の増であります。7節の報償費、障害者福祉手当42万円については、42名分を本年度予算計上したところ。対象予定が37名、それから新規、転入等の5名分を合わせて予算計上したところ。このページの説明は以上となります。

次のページお願いいたします。3目の説明は以上となりまして、次に下の7目保健福祉センター管理費、本年度予算額3,645万3,000円、前年度比399万1,000円の増となっております。10節需用費の一番下段になりますけれども修繕料113万3,000円、これについては居室のクロス張り替え3室分45万円、自火報設備の電池交換で7万1,000円が主なものとなっております。次のページをお願いいたします。一番上の特別修繕料になりますけれども、320万9,000円であります。これについてはアルクの車庫屋根塗装64万9,000円とガレージ車庫屋根塗装23万1,000円、それから半円窓の修理として3か所分73万1,500円、それから機械室にあります加圧給水ポンプ2台取替え工事159万7,000円の内訳となっております。この目の説明は以上となります。

次に、2項1目2目児童福祉総務費、本年度予算額2,186万円2,000円、前年度比499万6,000円の増となっております。このページの説明は特にございませんので、次のページお願いいたします。18節負担金、補助及び交付金の上から2段目、保育施設整備補助金300万円ありますけれども、これにつきましては学童保育所の外壁が経年劣化等により断熱性が低下しているということから、児童の生活環境改善することを目的といたしまして、学童を運営しております社会福祉法人恵信福祉会に改修費を補助することといたしまして計上したものであります。次の保育人材確保支援事業補助金406万円についてであります。既存の保育士、正規職員7名、非正規職員4名、それから新規の正規1名、非正規を1名分、予算を見込み、計上したところでございます。次の2段下になりますが、保育士等処遇改善臨時特例事業補助金84万3,000円あります。これについては保育士等の処遇改善を国の基準に基づき実施した事業所に対し補助するもので、全額国からの交付金で財源措置されるものであります。4月から9月分までを見込んでおりまして、それ以降は公定価格等により対応されるということでもあります。

次に、2目児童扶助費、本年度予算額5,757万6,000円、前年度比571万5,000円の増となっております。12節、保育所運営費4,683万円あります。本年度30名分を見込み、予算を計上したところです。現在は、28名のお子さんを預かっている状況でございます。

次の3項1目災害救助費、この目については科目存置でありますので、説明はございません。

次のページお願いいたします。4款1項1目保健衛生総務費、本年度予算額384万4,000円、前年度比2万2,000円の増となっております。12節委託料の一番上段、施政方針でも述べましたけれども、エキノコックス症検診委託料26万2,000円あります。本年度5年に1回実施する一斉検診の年となっております。過去の受診実績を基に検診対象の小学3年生以上の住民250名分を今回予算計上したところでございます。この目では特に説明はございません。

次に、下の2目予防費、本年度予算額642万1,000円、前年度比32万3,000

0円の増となっております。次のページお願いいたします。下の18節負担金、補助及び交付金の上から3段目になりますが、インフルエンザ予防接種助成金249万9,000円ではありますが、延べ人数で735人分を今回予算計上したところです。その他例年どおりの予防事業でありますので、特に説明はございません。

次に、3目健康推進費、本年度予算額287万9,000円、前年度比10万9,000円の増となっております。18節の人間ドック受診助成金50万円、これについては35歳以上の住民の方を対象に25名分を予算計上したところです。その他特に説明はございません。

次に、4目診療所費のうち、保健福祉課所管の診療所関係予算について説明いたします。本年度予算額1億1,558万7,000円、前年度比825万2,000円の増となっております。次のページお願いいたします。12節委託料の下から11段目になりますがけれども、パソコン保守点検業務委託料405万1,000円、このうち389万2,000円が新しく導入する医事電子カルテシステムに係る保守点検業務委託料となります。旧システムも保守点検料、経費かかっておりましたけれども、ほぼ同額の経費となっているところでございます。次に、下から3番目になりますが、システム撤去等業務委託料55万円ではありますが、これにつきましては医事システムの更新に伴いまして旧システムの撤去、データ消去、機器の廃棄処分等業務委託料になります。次に、2段下、電子カルテシステム相乗り連携委託料59万4,000円ではありますが、これについては電子カルテシステムと既存のレントゲン、この画像データを連携する業務委託料となっております。次のページお聞きください。17節、幌加内診療所備品購入費1,314万7,000円ではありますが、このうち医事カルテシステム導入関係で総額1,240万4,000円です。内訳といたしましては、幌加内診療所分で654万6,000円、それから北部の政和診療所292万9,000円、朱鞠内診療所、同額の292万9,000円となっております。その他、ここではバリアフリー型の体重計1台14万8,500円を更新、それから血液凝固阻止剤処方の際に使用します薬剤測定器9万5,700円、それから吸引器6万9,300円、温熱治療用ホットパックの保温器の更新となりますけれども、42万9,000円を更新することで予算計上したところでございます。その他この目の説明はございません。

以上で説明を終わらせていただきます。ご審議のほどよろしくお願いいたします。

○委員長（中村雅義君） 説明が終わりましたので、これから質疑を行います。事項別明細書、2款総務費、7項感染症緊急対策費、3目保健福祉対策費、100ページから質疑を受けます。100ページ、101ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 次に、3款民生費、1項社会福祉費、1目社会福祉総務費、102ページから質疑を受けます。102ページ、103ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

- 委員長（中村雅義君） 104ページ、105ページについて質疑ありませんか。
（「なし」の声あり）
- 委員長（中村雅義君） 106ページ、107ページについて質疑ありませんか。
（「なし」の声あり）
- 委員長（中村雅義君） 108ページ、109ページについて質疑ありませんか。
（「なし」の声あり）
- 委員長（中村雅義君） 110ページ、111ページについて質疑ありませんか。
（「なし」の声あり）
- 委員長（中村雅義君） 112ページ、113ページについて質疑ありませんか。
（「なし」の声あり）
- 委員長（中村雅義君） 次に、4款衛生費、1項保健衛生費、1目保健衛生総務費、114ページから質疑を受けます。114ページ、115ページについて質疑ありませんか。
（「なし」の声あり）
- 委員長（中村雅義君） 116ページ、117ページについて質疑ありませんか。
（「なし」の声あり）
- 委員長（中村雅義君） 118ページ、119ページについて質疑ありませんか。
（「なし」の声あり）
- 委員長（中村雅義君） 120ページ、121ページについて質疑ありませんか。
（「なし」の声あり）
- 委員長（中村雅義君） 2款、3款、4款全般について質疑ありませんか。
（「なし」の声あり）
- 委員長（中村雅義君） これで2款、3款、4款に関する質疑を終わります。
以上で保健福祉課、診療所所管の質疑を終了します。
暫時休憩します。

休憩 午前10時54分

再開 午後 1時28分

- 委員長（中村雅義君） 休憩を閉じて審査を続けます。
2款総務費、10款教育費の説明をお願いします。
教育次長。
- 教育次長（内山 渉君） 教育委員会所管の予算内容についてご説明させていただきます。
100ページ、101ページをお願いします。
- 委員長（中村雅義君） 座ったままでよろしいです。
- 教育次長（内山 渉君） では、着座にて説明させていただきます。

100ページ、101ページ目です。2款7項4目教育対策費、本年度169万2,000円、前年比較169万1,000円の増であります。この目については、新型コロナウイルス感染症に関する緊急対策費のうち、教育に関わる事業について予算計上しております。10節需用費、特別修繕料48万8,000円ですが、幌加内中学校の美術室において現在Wi-Fi環境が弱い事象が発生しており、十分な感染症対策を講じた授業展開が難しい状況にあるため、無線LANアクセスポイントを増設し、改善を図るものとして予算計上させていただいております。この目については以上です。

2款総務費については以上になります。

続きまして、10款教育費の説明に入らせていただきます。156ページ、157ページお願いします。10款教育費の予算内容についてご説明させていただきます。10款1項1目教育委員会費、本年度、前年同額の190万円であります。この目については、教育委員の報酬、旅費に関する予算を計上しております。この目については以上です。

次に、2目事務局費、本年度135万円、前年比較1万4,000円の増であります。この目については、教育委員会事務局に係る予算を計上しております。この目については以上です。

次に、3目教育振興費、本年度1,860万4,000円、前年比較2,181万4,000円の減でございます。次のページをお願いします。12節委託料、英語指導助手派遣事業委託料526万7,000円ですが、週5日、町立各学校へ派遣する費用を計上しております。次に、17節備品購入費、教材用備品購入費66万2,000円ですが、令和3年度に整備しました児童生徒用タブレット等を学習の保障のためのツールとして緊急時などでも自宅で授業参加できるよう現在ルール化を進めており、その際に必要となるWi-Fiルーターを60台購入することとして予算計上しております。あわせて、このルーターに要する通信料についても役務費において149万3,000円を予算計上させていただいておりますことを申し添えさせていただきます。18節負担金、補助及び交付金、下から5段目、高等学校生徒下宿等補助216万円ですが、18名分の予算を計上しております。この制度につきましては、令和4年度までの時限立法でございます。次に、山村留学推進協議会補助金293万円ですが、朱鞠内小学校山村留学推進協議会の補助金として事務費分5万円、事業費分として288万円を計上しております。事業費の内訳は、事前見学時の交通費助成分として64万円、面接試験時の交通費助成分として64万円、留学時の引っ越しに関する交通費等の助成分として160万円となっております。次に、19節扶助費、就学援助費ですが、11名分を見込んでおり、学用品費で89万2,000円、給食費で60万4,000円を見込んでおります。この目については以上です。

次に、4目学校営繕費、本年度1,218万4,000円、前年比較717万8,000円の増であります。10節需用費の特別修繕料の内訳ですが、幌加内小学校の教室黑板8か所をメンテナンスのため張り替え修繕をすることとして68万6,000円、同じく幌加内小学校の体育館ステージ照明の増設修繕に55万円、朱鞠内小学校の体育館非常口

2か所及び玄関部分が経年劣化により腐食が進んでいるため、その修繕に185万2,000円、幌加内中学校の体育館にある上部窓カーテンが経年劣化により傷んでいるため、取替え修繕に225万5,000円、熱中症対策として町立学校4校の保健室にエアコンを設置する経費として271万円を予算計上しております。この目については以上です。

次に、2項1目学校管理費、本年度3,941万5,000円、前年比較847万1,000円の増であります。次のページをお願いします。14節工事請負費、幌加内小学校給水設備改修工事645万7,000円ですが、幌加内小学校の1階特別支援教室及び2階の家庭科室にて水道に赤サビが混じる現象が発生しており、また同じく2階の家庭科室にある配水管の経年劣化と思われる不具合により階下の天井から水漏れが発生しているため、当該部分について改修を行うものでございます。次に、17節備品購入費、一般備品購入費の内訳ですが、幌加内小学校関連として紙パック式の掃除機3台の更新に3万6,000円、一眼レフカメラ及び交換レンズの更新に11万3,000円、朱鞠内小学校関連として応接セットの更新に35万8,000円、はしご兼脚立の購入に3万8,000円、職員室用の椅子2脚の更新に6万5,000円をそれぞれ行うこととして予算計上しております。この目については以上です。

次に、2目教育振興費、本年度836万4,000円、前年比較101万円の増でございます。この目については、小学校からの要望により各教科教材費、備品費等の予算を計上しております。次のページをお願いします。17節備品購入費、教材用備品購入費612万7,000円ですが、令和元年度に北海道市町村備荒資金組合の防災資機材譲渡事業にて取得し、分割償還となった各小学校の教育ICT機器購入に係る返済分を予算計上しております。なお、返済期間は令和2年度から令和5年度の4年間となります。この目については以上です。

次に、3項1目学校管理費、本年度1,995万3,000円、前年比較207万2,000円の増でございます。17節備品購入費、一般備品購入費120万8,000円の内訳ですが、校長室用のパソコン用プリンター購入に1万6,000円、グラウンド整備用の刈り払い機の更新に5万5,000円、令和4年度に特別支援学級が1学級増え、教員が1名増える見込みであり、その対応として職員室用の机及び椅子、それぞれ1台、1脚購入分に10万7,000円、同じく職員室の事務用の椅子3脚が経年劣化により更新することとしまして12万6,000円、それぞれ行うこととして予算計上しております。次のパソコン購入費26万7,000円については、先ほどご説明させていただいた特別支援学級が1学級増になるということで教員が1名増えますので、そのパソコン一式を購入するものでございます。この目については以上です。

次のページをお願いします。2目教育振興費、本年度604万1,000円、前年比較147万5,000円の減でございます。この目については、中学校からの要望により各教科教材費、備品費の予算を計上しております。17節備品購入費、教材用備品購入費429万8,000円ですが、中学校費でもありましたが、令和元年度に北海道市町村備荒

資金組合の譲渡事業にて取得し、分割償還となった中学校の教育ICT機器購入に係る返済分を予算計上しております。返済期間は、令和2年から令和5年度の4年間となります。この目については以上です。

次に、4項1目高等学校総務費、本年度4,580万3,000円、前年比較2,248万円の増でございます。10節需用費、特別修繕料114万3,000円の内訳ですが、校舎と体育館の渡り廊下部分の天井から雨漏りが発生する事案の対応として屋上防水修繕を行うこととした60万5,000円、教室の窓や網戸に不具合が数か所あり、加えて体育館の床に凸凹が生じているため、併せて修繕を行うこととして53万8,000円を予算計上しております。次のページをお願いします。14節工事請負費、幌加内高等学校温室棟遮光保温カーテン取替え工事1,705万円ですが、温室棟の遮光カーテンについては前回の取替えから14年経過し、経年劣化が進んでおり、育苗管理等に支障が生じている状況がございますので、取替え工事を行うこととして予算計上しております。この目については以上です。

次に、2目教育振興費、本年度1,598万8,000円、前年比較550万2,000円の増でございます。17節備品購入費、教材用備品購入費705万9,000円の内訳ですが、加工棟の農場野菜の冷凍保管及びパン、そばの冷凍加工品製品化のための急速冷却冷蔵庫1台の購入に328万9,000円、併せて冷蔵冷却した物品を保管するための保管用冷凍庫1台の購入に34万1,000円、その後幌高商店会等で冷凍加工商品を販売する際に使用する移動型冷凍ショーケース2台の購入に30万8,000円、農場で使用する除雪用のブロア1台が老朽化による更新で79万1,000円、同じく農場で使用するミニ耕運機1台の購入に16万円、同じく農場でマルチ設置に時間と労力がかかり、支障をきたしているため、人力マルチ張り機1台の購入に6万3,000円、同じく農場施設を衛生的に維持するための高圧洗浄機1台の購入に3万9,000円、調理実習での献立拡充のため、現在不足しております炊飯調理器4台の購入に10万円、教職員用のパソコンで使用するウイルス対策ソフトの更新に9万9,000円、以上備品購入のための予算と令和2年度に北海道市町村備荒資金組合の防災資機材譲渡事業にて取得し、分割償還となった高等学校ICT機器購入に係る返済分186万9,000円と合わせて予算計上しております。なお、返済期間は令和3年度から令和6年度の4年間となります。この目については以上です。

次のページをお願いします。3目寄宿舎費、本年度5,330万7,000円、前年比較1,161万1,000円の増でございます。12節委託料、調理業務委託料ですが、令和元年度から寮での朝夕食のほか昼食についても調理を委託しておりますので、その予算を計上しております。委託料の内訳として、月額104万5,000円の12か月分、年間1,254万円が人件費等の基本額でございます。その他食材賄い分として年間1,186万8,000円を見込んでおります。歳入については、12款の寄宿舎使用料、19款の寄宿舎賄費収入を充当してございます。14節工事請負費、幌加内高等学校溪雪寮

正面玄関階段等床改修工事209万円ですが、建築から32年が経過し、玄関部分の床タイルの破損が目立っている状況であり、安全と景観を維持するため、改修工事を行うこととして予算計上しております。17節備品購入費、寮備品購入費590万6,000円については、渓雪寮においては防犯対策や入寮生徒の見守りの必要性から必要な箇所に監視カメラシステムを設置しておりますが、現行のシステムでは機能の不備等で目的を達していないため、更新を行うこととして予算を計上しております。あわせて、このシステム更新により必要となる保守経費も委託料にて予算計上させていただいておりますので、申し添えさせていただきます。この目については以上です。

次に、4目魅力化支援事業費、本年度925万3,000円、250万9,000円の減でございます。この目は、地域留学推進のための高校魅力化支援事業関連の予算を計上しております。今年度は第2期となる地域留学生3名を迎えるための経費に加え、次の年度、第3期目の地域留学生募集業務に関する経費について予算計上させていただいております。この目については以上です。

次のページをお願いいたします。5項1目学校給食費、本年度1,299万3,000円、前年比較103万5,000円の減でございます。10節需用費、次のページをお願いします。給食賄い材料費620万7,000円ですが、本年度についても1食当たりの給食費の価格を据え置き、小学校で250円、中学校で304円とし、給食の提供を行ってまいります。17節備品購入費、備品購入費18万1,000円ですが、現在厨房で使用しておりますラックカート2台を更新することとして予算計上しております。この目については以上です。

次に、6項1目社会教育総務費、本年度528万5,000円、前年比較8万1,000円の増でございます。次のページをお願いします。18節負担金、補助及び交付金、文化連盟活動補助金219万円ですが、8団体に対する助成金として29万円、生涯学習フェスティバル事業に10万円、映画上映などの芸術鑑賞会に60万円、芸術作品の鑑賞会に10万円、著名人などの講演会に110万円を予算計上しております。この目については以上です。

次に、2目公民館費、本年度7,539万9,000円、前年比較2億4,623万2,000円の減でございます。10節需用費、特別修繕料160万6,000円ですが、添牛内コミュニティセンターの講堂に非常口を設ける修繕を行うこととして105万6,000円、朱鞠内コミュニティセンターの污水配管部分に不具合があるため、修繕を行うこととして55万円を予算計上しております。次のページをお開きください。14節工事請負費、中央公民館耐震改修工事4,920万3,000円ですが、耐震不足を解消するための改修を行うこととして予算計上しております。あわせて、この耐震改修工事の監理業務委託料99万円も委託料にて予算計上させていただいておりますので、申し添えさせていただきます。17節備品購入費、備品購入費6万5,000円ですが、各地区からの要望として朱鞠内コミセンの掃除機1台の更新について予算計上しております。18節負担

金、補助及び交付金、分館施設設備補助金78万1,000円の内訳ですが、自治区要望で振興会館の基礎部分の修繕の補助金として34万3,000円、新成生分館の屋根塗装の補助金として13万8,000円、通常分として30万円を計上しております。この補助金の補助率ですが、2分の1となっているところでございます。この目については以上です。

次に、3目生涯学習センター費、本年度6,989万4,000円、前年比較3,768万7,000円の増でございます。10節需用費、特別修繕料3,448万5,000円の内訳ですが、ふれあいホールの舞台部分にあるつり物機の手動装置19か所について耐用年数が過ぎ、安全性の確保が必要なため、更新することとして3,137万2,000円、高圧ケーブルが製造から20年以上経過しているため、更新時期であることから入替えを行うこととして311万3,000円を予算計上しております。次のページをお開きください。17節備品購入費、DVD購入費69万3,000円ですが、利用者のアンケートなどにより35本分の購入費として予算計上しております。図書購入費146万2,000円ですが、学校からの要望やアンケート等を基に一般用として530冊、児童生徒用として350冊を購入することとして予算計上しております。この目については以上です。

7項1目保健体育総務費、本年度366万8,000円、前年比較7万3,000円の減でございます。18節負担金、補助及び交付金、次のページをお開きください。スポーツ協会活動補助金77万8,000円の内訳ですが、13団体への活動助成として56万2,000円、各種大会開催分の助成として21万6,000円を支出することとして予算計上しております。この目については以上です。

次に、2目体育施設費、本年度5,325万6,000円、前年比較167万1,000円の減でございます。10節需用費、特別修繕料2,100万3,000円の内訳ですが、ほろたちスキー場のリフトの通信ケーブル交換改修に1,166万円、昨年更新したワイヤロープの切り詰め作業に187万円、電気保安点検時に劣化しているとの指摘があった高圧気中開閉器と高圧ケーブルの入替え修繕に181万5,000円に併せ、スキー場圧雪車のオーバーホールなどの費用376万6,000円を整備計画に基づき実施するほか、老朽化により破損している朱鞠内プールの屋上シート更新に189万2,000円、合わせて5件の予算を計上してございます。18節負担金、補助及び交付金、ほろたちスキー場管理運営補助金2,200万円ですが、令和元年7月から令和6年6月までの5年間、指定管理契約により旭川市の株式会社ダンケジャパンと契約をしているところでございます。本年度においても経営努力に努め、安全運行について指導してまいります。この目については以上です。

次に、8項1目生活改善センター管理費、本年度84万4,000円、前年比較328万9,000円の減でございます。減額の理由は、中央生活改善センターの解体による経費の減でございます。この目については、生活改善センター全般に係る予算でございます。

例年どおりの予算計上でございますので、特に説明はございません。この目については以上です。

以上で10款教育費の説明を終わります。ご審議のほどよろしくお願いいたします。

○委員長（中村雅義君） 説明が終わりましたので、事項別明細書、2款総務費、7項感染症緊急対策費、4目教育対策費、100ページから質疑を受けます。100ページ、101ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 次に、10款教育費、1項教育総務費、1目教育委員会費、156ページから質疑を受けます。156ページ、157ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 158ページ、159ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 160ページ、161ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 162ページ、163ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 164ページ、165ページについて質疑ありませんか。

5番、稲見委員。

○5番（稲見隆浩君） 高等学校総務費についてお伺いしたいのですけれども、その中で温室についてちょっとお聞きしたいのですけれども、温室冬場も稼働していると思うのですけれども、高校の授業で温室等はどういうふうに冬場使われているのかお聞きしたいのですけれども、お願いします。

○委員長（中村雅義君） 教育次長。

○教育次長（内山 渉君） 幌加内高等学校の温室の使用なのですが、温室自体は3つのブロックに分かれていまして、育成温室、水耕温室、あと教材用の温室という形で、それぞれ温度が違う形で3つの部屋用意しております。それを季節ごとにローテーションを組んで移行することで花や野菜の育苗、栽培等を行っているということでございます。冬の期間についてもそのような形で、寒さに強い花については温度の低いところからスタートして、少しずつずらしていくといったことをさせていただいているところでございます。幌加内高校の温室につきましては、六次産業化の中の生産の一つの大きな施設だと思っておりますので、こちらについては教育委員会としましても修繕等を行って行って進めていきたいと考えておりますので、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

○委員長（中村雅義君） ほかに164ページ、165ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 166ページ、167ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 168ページ、169ページについて質疑ありませんか。
（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 170ページ、171ページについて質疑ありませんか。
（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 172ページ、173ページについて質疑ありませんか。
1番、中川委員。

○1番（中川秀雄君） 給食費の関係について質問します。

先ほどの説明で学校給食費については小学校、中学校とも今年も上げないでいくという説明あったのですが、ただ最近の食材材料費の状況を見ると特に小麦製品だとか油脂製品は相当上がっている状況にあると。それで、今までのルールとしては直接食材費については給食費で負担してもらおうという、あと光熱費だとか厨房費に関しては町側で見るというルールだったと思うのですが、それで据え置いていただくのは大変ありがたいと思いますけれども、実際に食材がそういう状況ですから、平たく言えば安かろうまずかろうではちょっとまずいと思うのですが、昨今のそういう事情も考慮しての給食材料費の予算計上なのかどうかお伺いしたいと思います。

○委員長（中村雅義君） 教育次長。

○教育次長（内山 渉君） 委員さんをご指摘のとおり、今食材費等が上がっているのが現状でございます。ただ、今現在学校給食に関しては、大量にある程度冷凍食品とか使ったものを購入しまして、それを何回かに分けてうまくローテーションを組みながら献立を組み立てていただいて、それで今のところ食材費については低く抑えているという状況にしているところでございます。学校給食の運営委員会等についても、ここ何年かはコロナの経験で開かれてはいないのですが、そこでもまた改めてこういった状況ですということでご説明させていただいて、保護者等のご意見がもしそろえば、今後値上げという形も考えてもいいのかなとはちょっと考えているところではございますが、今現在のところそういったことで工夫によって抑えられているというご理解をいただきたいと思っております。
以上です。

○委員長（中村雅義君） ほかに172ページ、173ページについてありませんか。
（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 174ページ、175ページについて質疑ありませんか。
（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 176ページ、177ページについて質疑ありませんか。
6番、蔵前委員。

○6番（蔵前文彦君） 中央公民館耐震改修工事についてお尋ねしたいと思います。耐震化したとして耐用年数がどれぐらいになるか、分かる範囲でお答えいただければと思います。

○委員長（中村雅義君） 副町長。

○副町長（大野克彦君） 耐震化後の耐用年数ということでありまして、これにつきましてはうちの建設課のほうが工事担当していますけれども、そちらの技術屋さんの話では20年から25年程度延びるといようなことで伺っておりますので、そのようにご理解いただきたいと思います。

○委員長（中村雅義君） ほかに176ページ、177ページについて質疑ありませんか。
1番、中川委員。

○1番（中川秀雄君） 今のとも関連するのですが、耐震化工事の内容なのですが、例えば今ちょっと白紙になっておりますけれども、機械室の問題だとか、あるいはもろもろ以前検討した時点で最低改修しなければならないという項目も出ておったと思うのです。今回まちづくりビジョンの検討委員会の提言や何かでもそれに類するようなものが何件かあったかと思うのですが、今回計上しているこの工事請負費というのはどの範囲までやるのですか。

○委員長（中村雅義君） 町長。

○町長（細川雅弘君） お答え申し上げます。

以前中央公民館の改修を白紙に戻させていただいたときに、一応避難所の指定を受けているということで必要最小限の耐震化をやらせていただくということで設計を組んでいたしております。そのほかについては手をつける予算の内容とはなっておりません。今ほど蔵前委員からもご質問あったと思います。これについては、まちづくりビジョンの中ではここを取り壊して新たなコンパクトな建物、これが有力であるといった提言も受けているところがございますけれども、この施設自体はまだ耐用年数が、あと用途変更は割としやすい環境にはなっているのですけれども、取り壊すとなれば、まだ耐用年数等もあるので、まちづくりビジョンでいただいた案を実現するにしてもまだ年数はかかるのかなと。というよりも、私は取りあえず耐震はやらせていただいて、それをまたどういうふうを活用していくか、それを見極めていきたいというふうを考えております。

以上です。

○委員長（中村雅義君） そのほか176ページ、177ページについて質疑ありませんか。

5番、稲見委員。

○5番（稲見隆浩君） 生涯学習センター費の特別修繕料についてお聞きしたいのですが、つり下げの改修に高額な金額がかかるという話は聞きましたけれども、具体的にどういったところを改修するのかお聞かせ願えますか。

○委員長（中村雅義君） 教育次長。

○教育次長（内山 渉君） 具体的には、ステージの上の幕がありますけれども、そこら辺の幕の関係とか、スポットライトをつるしているもの、そういったものの今手で下ろしたりするもの、そちらについて改修してワイヤ等を交換して強度を強めるというか、安全性を高めるという工事でございます。

○委員長（中村雅義君） ほかに176ページ、177ページについて質疑ありませんか。
（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 178ページ、179ページについて質疑ありませんか。
（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 180ページ、181ページについて質疑ありませんか。
3番、中南委員。

○3番（中南裕行君） 町民プールの管理業務委託料についてお伺いしたいのですが、昨年から見ると100万円以上上がっていると思うのですが、これは1年でこんなに上がる理由か何かあれば説明していただきたいと思います。

○委員長（中村雅義君） 教育次長。

○教育次長（内山 渉君） 町民プール管理業務委託料につきましては、幌加内の町民プールが去年まで管理委託料という形で組んでおりました。今回は朱鞠内のプールについても管理委託を組みたいと考えておりますので、その分の予算を上乗せしているところでございます。その部分が増えているということでございますので、ご理解のほどよろしくお願いたします。

○委員長（中村雅義君） ほかに180ページ、181ページについて質疑ありませんか。
4番、藤井委員。

○4番（藤井 祐君） 特別修繕料でスキー場の圧雪車のオーバーホールをしようと言っていたのですが、今年結構壊れたという情報があったのですが、更新のほうは考えていないのでしょうかということを知りたいのですが。

○委員長（中村雅義君） 教育委員会主幹。

○社会教育主幹（加藤洋恵君） 圧雪車、去年油圧ポンプのほう突如動かなくなって、代替というか、交換しております。ただ、圧雪車のほうはそろそろ修理費もかかってきますので、ローリングのほうには今上げている状況で、令和5年か6年には更新していきたいと考えているところです。

○委員長（中村雅義君） ほかに180ページ、181ページについて質疑ありませんか。
（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 182ページ、183ページについて質疑ありませんか。
（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 2款、10款全般について質疑ありませんか。
3番、中南委員。

○3番（中南裕行君） 小学校、中学校、高等学校、宿舍等の備品購入費の関係でちょっとお聞きしたいのですが、先ほどの説明ですと学校から上がってきた、寄宿舍のほうから上がってきたということの説明だったので、本当に要るのかどうか、そちらサイドでは審査しているのかどうか、ちょっとお聞きしたいのですが。

○委員長（中村雅義君） 教育次長。

○教育次長（内山 渉君） 各学校からそういった要望がございますので、その内容を確認して、こちらのほうで取捨させていただき、もしくはこの内容については来年度以降にという話をさせていただいたりして、調整して必要ではないものは落とすという形で計上させていただいているものでございます。

以上です。

○委員長（中村雅義君） このほかに教育委員会所管に関する質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） これで2款、10款に関する質疑を終わります。

以上で教育委員会所管の質疑を終わります。

暫時休憩します。

休憩 午後 2時07分

再開 午後 2時09分

○委員長（中村雅義君） 休憩を閉じて審査を続けます。

これから一般会計歳入の審査に入ります。

説明をお願いします。

総務課長。

そのままで。

○総務課長（中河滋登君） それでは、歳入を説明させていただきますので、11ページ、12ページからお願いいたします。1款1項1目、町税の個人でありますけれども、本年度予算額8,169万9,000円、対前年比442万9,000円の増でございます。これは、過去3年間の平均の98%により課税標準を作成しているところでございます。

2目法人、本年度予算額916万6,000円、対前年比47万7,000円の増額でございます。対象の会社が46社、対前年比2社の増となっております。これも3か年平均の90%により積算をしております。

2項1目固定資産税、本年度予算額6,911万5,000円、対前年比78万6,000円の増でございます。

続きまして、2目国有資産等所在市町村交付金、本年度予算額474万8,000円、対前年比6,000円の減でございます。家屋減価償却による減でございます。

3項1目軽自動車税、本年度予算額501万円、前年対比8,000円の増でございます。種別割と環境性能割の分で、種別割につきましては1,144台、平成30年から令和3年までの4か年の実績の98%、環境性能割は令和3年見込みで積算をしているところでございます。

次のページをお願いいたします。4項1目たばこ税、本年度予算額517万1,000円、前年対比15万3,000円の減となっております。令和2年度実績に基づき、9

８％で積算をしてございます。

５項１目入湯税、本年度予算額２１１万３，０００円、対前年比１６万円の増でございます。令和２年度実績の１割増で積算をしているところでございます。

次のページをお願いいたします。２款地方譲与税、１項１目地方揮発油譲与税からページを大きく飛んでいただきまして３３、３４ページ、１１款分担金及び負担金については、副町長の概要説明と同様ですので、説明を省略いたします。

続いて、次のページ、３５、３６ページをお願いいたします。１２款１項１目総務使用料、本年度予算額７７９万５，０００円、対前年比２７万５，０００円の減でございます。１節にありますほろみん号使用料を実績により算出した結果、対前年比２４万２，０００円の減額となったものでございます。

２目については、特に申し上げることはございません。

３目衛生使用料、本年度予算額８，５１０万９，０００円、対前年比７６９万８，０００円の減でございます。幌加内診療所及び幌加内歯科診療所等に係る診療報酬使用料を令和２年度までの過去３年度間の実績の９５％で見た結果、減額となったところでございます。

次の４目及び５目、特にございませんので、次のページをお願いいたします。

６目土木使用料、本年度予算額４，５６５万８，０００円、前年比３１４万４，０００円の増でございます。説明にあります住宅使用料、令和３年１１月実績で見込んだ額で、前年比３１２万２，０００円の増となっているところでございます。

続きまして、７目教育使用料、本年度予算額７９万９，０００円、対前年比１１万６，０００円の減額となっております。説明にあります寄宿舍使用料におきまして、生徒の減少で減額を見ているところでございます。

続きまして、２項１目総務手数料、本年度予算額１０９万５，０００円、対前年比１４万９，０００円の増でございます。戸籍等証明手数料実績で令和３年１０月時点の見込みで９０％の割合で見たものを計上してございます。

続きまして、２目衛生手数料、本年度予算額１，４４１万４，０００円、前年対比３５８万５，０００円の減でございます。１節のほうで、これも同様に幌加内診療所手数料で令和２年度までの過去３年間の実績の９５％で見えておりますが、そこで３８０万円減額、これが主な要因となっているところでございます。

そのほか、３目、次のページをお願いいたします。４目教育手数料まで特にございませんので、次の４１、４２ページをお願いいたします。

１３款１項１目民生費国庫負担金、本年度予算額６，０３７万円、前年対比６２５万３，０００円の増でございます。１節で介護給付訓練等給付費負担金で２９０万９，０００円の増、３節の保育所運営費負担金で３８２万８，０００円の増でございます。

続きまして、２目、特にございません。

３目でございますが、衛生費国庫負担金、本年度予算額１５０万３，０００円、前年対

比487万3,000円の減でございますが、説明にありますとおり、新型コロナウイルスワクチン接種対策費国庫負担金での減額となっております。

2項1目民生費国庫補助金、本年度予算額235万8,000円、前年対比121万3,000円の増でございますが、説明にあります一番下、保育士等処遇改善臨時特例交付金84万2,000円の皆増が主な要因です。

次のページをお願いいたします。2目ですけれども、本年度予算額338万5,000円、前年対比3,289万3,000円の減でございます。1節の新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業補助金で291万7,000円の減でございます。あと、概要で説明いたしました循環型社会形成推進交付金、最終処分場整備事業で2,991万9,000円の皆減となっているところでございます。

続きまして、3目土木費国庫補助金、本年度予算額1億8,309万8,000円、前年対比291万7,000円の増でございます。社会資本整備総合交付金で道路改良、公住解体事業で466万2,000円の減、また道路メンテナンス事業補助金で橋梁の長寿命化修繕で758万円の増を見込んでございます。

続きまして、4目教育費国庫補助金、本年度予算額726万8,000円、前年対比205万6,000円の減でございます。説明にあります地方創生支援事業費補助金、内容といたしましては高校魅力化支援事業の関係で206万1,000円の減が主な要因となっております。

5目総務費国庫補助金、本年度1,000円、前年対比52万2,000円の減でございます。個人番号カードの交付事業費の補助が国からJ-LIS、地方公共団体情報システム機構へ直接支払う仕組みとなったため、社会保障・税番号制度システム整備費補助金の科目存置としたところでございます。

3項1目、特にございません。

2目民生費委託金、本年度予算額96万6,000円、対前年比7万7,000円の減でございます。これにつきましては、国民年金事務費委託金で4万7,000円の減、下の年金生活者支援給付金業務市町村事務取扱交付金で3万円の減でございます。そのほか特にございませんので、次のページをお願いいたします。

14款1項1目民生費道負担金、本年度予算額3,528万8,000円、前年対比116万2,000円の増でございます。5節児童手当負担金で10万7,000円の減、それから7節国民健康保険基盤安定事業負担金で61万3,000円の減、それから10節低所得者保険料軽減負担金で9万2,000円の増などでございます。

2項1目民生費道補助金、本年度予算額518万6,000円、対前年比41万1,000円の減でございます。次のページをお願いいたします。一番上の重度心身障害者医療費補助金で61万1,000円の減、それから下から2段目、子育て支援対策事業費補助金で19万9,000円の増となっているところでございます。

2目については、特に申し上げることはございません。

3目農林水産業費道補助金、本年度予算額1億6,496万6,000円、対前年比826万5,000円の増でございます。1節中、上から4段目、環境保全型農業直接支援対策事業補助金で415万1,000円の増が主な要因でございます。次のページをお願いいたします。2節の林業費補助金の森林環境保全整備事業補助金で457万8,000円の増となっているところでございます。

続きまして、4目総務費道補助金、本年度予算額90万円、対前年比32万円の減でございます。地域づくり総合交付金中の防災で40万円の増となっているところでございます。

5目、特にございません。

続いて、3項1目総務費委託金、本年度予算額884万2,000円、前年対比96万7,000円の増額となっております。これにつきましては、概要で説明いたしましたとおり、北海道知事選挙、その上の参議院議員選挙事務委託費の皆増などが主な要因となっております。

2目については特にございません。

次のをお願いいたします。3目についても特にございませんので、次の53、54ページをお願いいたします。15款1項1目財産貸付収入、本年度予算額727万1,000円、対前年比56万円の減までの説明で、特にございません。

2目利子及び配当金、本年度予算額142万5,000円、前年対比40万2,000円の減でございます。特に申し上げることはございません。

次のページをお願いいたします。2項1目でございますが、特に申し上げることはございません。

2目についても特に申し上げることはございません。

3目生産物売払収入、本年度895万1,000円、対前年比1,210万2,000円の減でございますけれども、説明にあります生産物売払収入、竹木で667万3,000円ですが、これも概要説明にありましたとおり、町有林の皆伐が昨年度あった関係で収入が大きく下がったところでございます。

次のページをお願いいたします。16款1項1目、特にございません。

2目の用途指定寄附金、本年度予算額5,500万1,000円、前年対比1,000万円の増ですが、これも概要説明のとおりでございます。

次のページをお願いいたします。17款1項1目基金繰入金ですが、本年度予算額3億7,491万3,000円、対前年比1億613万6,000円の減でございます。これも財政調整基金など概要説明で申し上げましたとおりの減額の内容となっておりますので、特に申し上げることはございませんので、次のページをお願いいたします。

18款1項1目繰越金、これにつきましても特に申し上げることはございませんので、次のページをお願いいたします。

19款諸収入、全体で本年度予算額6,577万4,000円、対前年比170万6,

000円の増でございます。この関係につきましては、またページを飛んでいただきまして67、68ページでございます。簡易郵便局につきましては、概要で説明のとおりでございます。それから、8節介護保険事業収入中、通所介護給付費で88万3,000円の増、9節の寄宿舍賄費収入、こちらのほうで57万6,000円の減でございます。そのほか特にございません。

次のページをお願いいたします。20款町債全体で本年度予算額3億3,440万円、前年度比4億2,960万円の減でございます。1目の総務債、こちらのほうで対前年比4,510万円の増でございますが、説明にあります低公害車購入事業債480万円の皆増、それから指定避難所、こちらはまどかのトイレになりますが、改修事業債で1,110万円の皆増でございます。

2目、特にございません。

3目衛生債、本年度予算額1,500万円、対前年比1億8,580万円の減でございます。説明のほうにあります幌加内診療所電子カルテシステム導入事業債で700万円の皆増、政和・朱鞠内診療所電子カルテシステム導入事業債550万円の皆増でございます。

それから、5目商工債、本年度予算額1,010万円、前年対比480万円の減でございますが、プレミアム付商品券発行事業債で280万円の減でございます。

6目土木債、本年度予算額1億5,100万円、前年対比2,160万円の増でございます。この中では、町道の側溝整備事業債で460万円の減、移住定住促進団地建設整備事業債、概要説明でございましたが、内容的には添牛内地区に2LDK1棟2戸建設に係る部分でございます。

次のページをお願いいたします。7目消防債、本年度予算額840万円、前年対比60万円の減でございます。特に申し上げることはございません。

8目教育債、本年度予算額5,950万円、前年対比2億3,660万円の減でございます。ほろたちスキー場改修整備事業債で140万円の減でございます。

続きまして、9目臨時財政対策債、本年度予算額2,000万円、前年対比6,000万円の減となっているところでございますが、内容的にまとめますと過疎債で15件、1億9,610万円、辺地債で3件、8,140万円、臨時財政対策債で1件、2,000万円、緊急浚渫推進事業債で1件、2,100万円、緊急防災・減災事業債で1件、1,110万円、地域活性化事業債1件、480万円でございます。詳細につきましては、6ページ、7ページのほうに第3表といたしまして地方債の関係について載せてございますので、後ほどお目通しをいただきたいと思います。

以上で一般会計歳入の説明を終わります。ご審議のほどよろしくをお願いいたします。

○委員長（中村雅義君） 説明が終わりましたので、事項別明細書、歳入、11ページから質疑を受けます。一般会計歳入、11ページ、12ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 13ページ、14ページについて質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

- 委員長 (中村雅義君) 15 ページ、16 ページについて質疑ありませんか。
(「なし」の声あり)
- 委員長 (中村雅義君) 17 ページ、18 ページについて質疑ありませんか。
(「なし」の声あり)
- 委員長 (中村雅義君) 19 ページ、20 ページについて質疑ありませんか。
(「なし」の声あり)
- 委員長 (中村雅義君) 21 ページ、22 ページについて質疑ありませんか。
(「なし」の声あり)
- 委員長 (中村雅義君) 23 ページ、24 ページについて質疑ありませんか。
(「なし」の声あり)
- 委員長 (中村雅義君) 25 ページ、26 ページについて質疑ありませんか。
(「なし」の声あり)
- 委員長 (中村雅義君) 27 ページ、28 ページについて質疑ありませんか。
(「なし」の声あり)
- 委員長 (中村雅義君) 29 ページ、30 ページについて質疑ありませんか。
(「なし」の声あり)
- 委員長 (中村雅義君) 31 ページ、32 ページについて質疑ありませんか。
(「なし」の声あり)
- 委員長 (中村雅義君) 33 ページ、34 ページについて質疑ありませんか。
(「なし」の声あり)
- 委員長 (中村雅義君) 35 ページ、36 ページについて質疑ありませんか。
(「なし」の声あり)
- 委員長 (中村雅義君) 37 ページ、38 ページについて質疑ありませんか。
(「なし」の声あり)
- 委員長 (中村雅義君) 39 ページ、40 ページについて質疑ありませんか。
(「なし」の声あり)
- 委員長 (中村雅義君) 41 ページ、42 ページについて質疑ありませんか。
(「なし」の声あり)
- 委員長 (中村雅義君) 43 ページ、44 ページについて質疑ありませんか。
(「なし」の声あり)
- 委員長 (中村雅義君) 45 ページ、46 ページについて質疑ありませんか。
(「なし」の声あり)
- 委員長 (中村雅義君) 47 ページ、48 ページについて質疑ありませんか。
(「なし」の声あり)
- 委員長 (中村雅義君) 49 ページ、50 ページについて質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(中村雅義君) 51ページ、52ページについて質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(中村雅義君) 53ページ、54ページについて質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(中村雅義君) 55ページ、56ページについて質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(中村雅義君) 57ページ、58ページについて質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(中村雅義君) 59ページ、60ページについて質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(中村雅義君) 61ページ、62ページについて質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(中村雅義君) 63ページ、64ページについて質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(中村雅義君) 65ページ、66ページについて質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(中村雅義君) 67ページ、68ページについて質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(中村雅義君) 69ページ、70ページについて質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(中村雅義君) 71ページ、72ページについて質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(中村雅義君) 歳入全般について質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(中村雅義君) 質疑なしと認めます。

これをもって一般会計の質疑を終わります。

暫時休憩します。

休憩 午後 2時42分

再開 午後 2時50分

○委員長(中村雅義君) 休憩を閉じて審議を始めたいと思います。

これから令和4年度各特別会計予算の審査を行います。

議案第19号 令和4年度幌加内町国民健康保険特別会計予算の説明及び質疑を行います。

事項別明細書、歳出より説明をお願いします。

住民課長。

○住民課長（山本久稔君） それでは、議案第19号の歳出から説明をいたします。

○委員長（中村雅義君） 座ってよろしいです。

○住民課長（山本久稔君） 座って失礼させていただきます。

21ページ、22ページをお願いします。21ページ、1款1項1目一般管理費、予算額288万6,000円、前年対比79万円の増であります。この目につきましては、1節から12節委託料の上の部分、共同電算処理業務委託料、ここまでについては特に説明ございません。同じく12節委託料の国民健康保険システム改良業務委託料77万円ですが、これにつきましては北海道クラウド、この機械更新に伴いまして幌加内町の庁舎内にあるネットワークの設定変更作業、これに係る経費を計上しております。次の13節、18節については、特に説明ございません。

次に、2目でございます。連合会負担金、予算額402万9,000円、対前年比1万円の減であります。

次の2項1目賦課徴収費、予算額9万9,000円、前年同額でございます。

次のページをお願いします。3項1目運営協議会費、予算額7万2,000円、前年同額でございます。これらの目については、特に説明ございません。

次のページ、25ページ、26ページをお願いします。25ページ、2款1項1目療養給付費、予算額8,936万4,000円、対前年比1,318万8,000円の減、18節、一般被保険者療養給付費として全額でございます。

次の2目療養費、予算額29万6,000円、対前年比1万8,000円の減、18節、一般被保険者療養費として全額です。

次の3目審査支払手数料、予算額20万3,000円、前年同額でございます。11節、審査支払手数料として全額でございます。

これら3つの目につきましては、令和元年度から令和3年度の実績を基に算出したところでございます。

次の2項1目高額療養費、予算額1,288万4,000円、対前年比564万9,000円の減額であります。18節、一般被保険者高額療養費として全額となります。これにつきましても令和元年度から3年度の実績を基に算出したところでございます。

次の目です。2目高額介護合算療養費、予算額10万円、次の3項1目移送費、予算額1万円、これらにつきましてはともに前年同額でございます、説明は特にございません。

次の4項1目出産育児一時金、予算額42万円、前年同額でございます。18節、出産育児一時金として全額でございますが、被保険者の出産に対しまして条例の定めるところにより支給するものでございます。1件分の計上でございます。

次の目、2目審査支払手数料、予算額1,000円、これにつきましては特に説明ございません。

5項に入りますが、次のページをお願いします。27ページになります。5項1目葬祭費、予算額15万円、前年同額でございます。18節、葬祭費としまして全額ですが、5件分を計上したところでございます。

次、6項1目傷病手当金、予算額15万円、前年同額でございます。傷病手当金として全額15万円でございますが、昨年度に引き続きまして新型コロナウイルス感染症の影響を受けた被保険者に支給するもので、全額国庫補助となっております。

次のページをお願いします。29、30ページをお願いします。29ページ、3款1項1目国民健康保険事業費納付金、予算額5,684万1,000円、対前年比297万7,000円の増であります。18節、一般被保険者医療給付費分4,510万5,000円、対前年234万6,000円の増でございます。次の一般被保険者後期高齢者支援金等分795万8,000円でございます。対前年比27万9,000円の増でございます。介護納付金分377万8,000円でございます。対前年比35万2,000円の増でございます。これら3つの給付金につきましては、道からの算定通知により予算の計上を行っております。平成28年、29年分の各給付金等の精算が令和2年度から4年間で行うこととされております。今年度予算にもこれら精算金が含まれております。

次、31ページ、32ページをお願いします。4款1項1目特定健康診査等事業費、予算額118万5,000円、対前年比22万円の減であります。この目については、特に説明ございません。

次、2項1目保健衛生普及費、予算額290万3,000円、対前年比9万3,000円の減でございます。7節に行きまして、特定健診継続受診記念品6万3,000円でございます。94名分を計上してありまして、令和元年度より実施してあります。3年連続で特定健診を受診されている方への記念品でございます。先ほど94名と言いましたが、予算計上は125名を計上してございます。次の健康優良家庭表彰記念品7万5,000円でございますが、これにつきましては5世帯を記念品として計上してございます。次の11節、郵便料7万6,000円、特に説明ございません。12節、がん検診業務委託料113万9,000円、次の肺炎球菌予防接種委託料4万円、飛びまして18節のインフルエンザ予防接種補助金68万7,000円、これにつきましては特別調整交付金の対象となるため、国保会計において予算化しているところでございます。平成30年度からのそれぞれの実績に基づいて予算を計上してございます。18節、最後になります。短期人間ドック補助金です。80万円でございます。令和元年度からの実績に基づいて40名分を計上してございます。

次のページをお願いします。33ページになります。5款1項1目基金積立金、予算額3万1,000円、対前年比1万円の減でございます。このページ、この目については特に説明ございません。

次、35ページをお願いします。6款1項1目利子、このページから次の37ページ、38ページ、7款1項1目及び7款2項1目延滞金まで、科目存置であります。説明は特に

ございません。

次のページをお願いします。39ページ、40ページをお願いします。8款1項1目予備費、予算額50万円、前年同額でございます。この目についても特に説明ございません。

次のページ、41ページ、42ページをお願いします。これにつきましては、昨年度4款として科目がありましたが、今年度ありませんので、省いてございます。

以上で歳出の説明を終わります。

次に、歳入の説明に参りますので、6ページ、7ページをお開きください。6ページ、歳入になります。1款1項1目国民健康保険税、予算額3,796万9,000円、対前年比180万3,000円の増でございます。まず、1節、医療給付費分現年課税分で2,777万2,000円、対前年比112万1,000円の増でございます。次の2節後期高齢者支援金分現年課税分で713万3,000円、対前年比32万円の増、次の3節介護給付金分現年課税分で293万5,000円、対前年比36万3,000円の増でございます。これらの現年課税分の総額で3,784万円、前年対比108万4,000円の増となっております。これらにつきましては、北海道より示された収納必要額により、それぞれ予算計上しているところでございます。その下、4節から6節までについては、特に説明ございません。

次のページに参ります。8ページ、9ページをお願いします。2款1項1目傷病手当交付金、予算額15万円でございます。前年同額です。1節傷病手当交付金15万円ですが、歳出の2款で申しあげましたコロナ関係の傷病手当金の支給に対し、国が全額見ることになっております。この目、以上です。

次のページをお願いします。10ページ、11ページをお願いします。3款1項1目保険給付費等交付金、予算額1億1,452万3,000円、前年対比1,740万6,000円の減となっております。まず、1節普通交付金1億342万8,000円ですが、歳出2款の保険給付費に対する財源として道から交付されるものでございます。次の2節、上から順番に参ります。保険者努力支援分88万1,000円ですが、レセプトの点検の充実強化や特定健診、保健指導の受診など医療費の適正化等に向けた取組を基に算定された道からの特別交付金であります。次の特別調整交付金分14万9,000円ですが、災害、その他特別事情等分となっております。その次の道繰入金分970万3,000円ですが、保険者努力支援分と同様に医療費の適正化等に向けた取組状況を基に算定されております。北海道からの特別交付金となり、歳出の1款連合会負担金のうち、北海道クラウド負担分として道から特別交付金で交付されるところであります。最後になります。特定健康診査等負担金36万2,000円ですが、特定健診等に対する3分の2の負担金でございます。この目、以上でございます。

次のページをお願いします。12ページ、13ページです。4款1項1目利子及び配当、予算額3万円、対前年比1万円の減でございます。この目については、特に説明ございません。

次、14ページ、15ページお願いします。14ページになります。5款1項1目一般会計繰入金、予算額1,190万円、対前年比194万9,000円の減でございます。1節、上からです。まず、保険基盤安定（軽減分）224万1,000円でございますが、これは低所得者に対する軽減対策分で、道が4分の3、一般会計で措置する分が4分の1となっております。次の保険基盤安定（支援分）176万円でございますが、中間所得層を中心に保険料負担を軽減するもので、国が2分の1、道が4分の1負担するものでございます。これらは、一般会計で受け入れまして、国保会計へ繰入れするところでございます。次、財政安定化支援事業38万9,000円でございますが、これは交付税で措置される分でございます。これについても一般会計で受け入れております。次の出産育児一時金28万円でございますが、単価42万円の1件分の3分の2を町が負担するというところで予算計上してございます。短期人間ドック補助金80万円でございますが、町単費分でございます。1件2万円、これを40名分予算計上してございます。次の事務費でございます。625万2,000円でございますが、歳出、総務費の一般管理費分183万4,000円、連合会負担金分224万6,000円、賦課徴収費分3万6,000円、運営協議会費分7万2,000円、保健事業の特定健診分71万3,000円、保健衛生普及費分135万1,000円の内訳となっております。最後になります。単独事業17万8,000円でございますが、これは一般会計において医療、福祉対策として医療費助成、乳幼児や独り親、重度心身障害者の町単費分の事業であります。町で上乘せしたことにより受給の増加につながり、国保に波及した負担分を一般会計から負担するということになってございます。

次に参ります。2項1目基金繰入金、予算額750万7,000円、対前年比214万円の増でございます。1節、国保財政調整基金繰入金750万7,000円でございますが、内訳としまして一般被保険者療養給付費等の補填が295万円、前期高齢者交付金等の精算金分が396万5,000円、後期高齢者支援金精算分が23万4,000円、介護納付金精算分が35万8,000円となっております。この目、以上です。

次のページお願いします。16ページ、17ページ、6款1項1目繰越金、このページから次のページの7款の3項1目第三者納付金、ここまでは科目存置となっておりますので、特に説明ございません。

一番下になります。2目雑入、予算額5万2,000円、前年同額でございます。1節雑入のがん検診個人負担金5万1,000円でございます。歳出4款のがん検診業務委託料の個人負担分をここで受けるものでございます。

以上で歳入の説明を終わります。

これで国民健康保険特別会計の説明を終わります、ご審議のほどよろしくお願いいたします。

○委員長（中村雅義君） 説明が終わりましたので、これから質疑に入ります。事項別明細書、歳出、21ページから質疑を受けます。国民健康保険特別会計歳出、21ページ、22ページについて質疑ありませんか。

- (「なし」の声あり)
- 委員長(中村雅義君) 23ページ、24ページについて質疑ありませんか。
(「なし」の声あり)
- 委員長(中村雅義君) 25ページ、26ページについて質疑ありませんか。
(「なし」の声あり)
- 委員長(中村雅義君) 27ページ、28ページについて質疑ありませんか。
(「なし」の声あり)
- 委員長(中村雅義君) 29ページ、30ページについて質疑ありませんか。
(「なし」の声あり)
- 委員長(中村雅義君) 31ページ、32ページについて質疑ありませんか。
(「なし」の声あり)
- 委員長(中村雅義君) 33ページ、34ページについて質疑ありませんか。
(「なし」の声あり)
- 委員長(中村雅義君) 35ページ、36ページについて質疑ありませんか。
(「なし」の声あり)
- 委員長(中村雅義君) 37ページ、38ページについて質疑ありませんか。
(「なし」の声あり)
- 委員長(中村雅義君) 39ページ、40ページについて質疑ありませんか。
(「なし」の声あり)
- 委員長(中村雅義君) 41ページ、42ページについて質疑ありませんか。
(「なし」の声あり)
- 委員長(中村雅義君) 続いて、事項別明細書、歳入、6ページから質疑を受けます。
国民健康保険特別会計歳入、6ページ、7ページについて質疑ありませんか。
(「なし」の声あり)
- 委員長(中村雅義君) 8ページ、9ページについて質疑ありませんか。
(「なし」の声あり)
- 委員長(中村雅義君) 10ページ、11ページについて質疑ありませんか。
(「なし」の声あり)
- 委員長(中村雅義君) 12ページ、13ページについて質疑ありませんか。
(「なし」の声あり)
- 委員長(中村雅義君) 14ページ、15ページについて質疑ありませんか。
(「なし」の声あり)
- 委員長(中村雅義君) 16ページ、17ページについて質疑ありませんか。
(「なし」の声あり)
- 委員長(中村雅義君) 18ページ、19ページについて質疑ありませんか。
(「なし」の声あり)

○委員長（中村雅義君） 歳入歳出全般について質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） これをもって国民健康保険特別会計予算の質疑を終わります。
暫時休憩します。

休憩 午後 3時12分

再開 午後 3時12分

○委員長（中村雅義君） 休憩閉じまして審議に入りたいと思います。

次に、議案第20号 令和4年度幌加内町後期高齢者医療特別会計予算の説明及び質疑を行います。

事項別明細書、歳出から説明をお願いします。

住民課長。

○住民課長（山本久稔君） それでは、議案第20号、歳出から説明いたします。座って失礼させていただきます。

歳出、15ページ、16ページをお願いします。15ページ、1款1項1目一般管理費、予算額32万2,000円、前年対比14万3,000円の増でございます。特に説明ございません。

次の2項1目徴収費、予算額4万2,000円、前年同額でございます。この目についても特に説明ございません。

次のページお願いいたします。17ページ、18ページになります。2款1項1目後期高齢者医療広域連合納付金、予算額3,178万9,000円、前年対比278万3,000円の減でございます。18節、事務費負担金170万3,000円ではありますが、共通経費の市町村負担分であります。内訳としまして、市町村均等割が111万2,000円、高齢者人口割が33万1,000円、人口割が26万円となっております。次の保険料等負担金3,008万6,000円でございます。概要説明のとおりでございますが、対前年比278万6,000円、8.5%の減でございます。内訳としまして、被保険者からの保険料の特別徴収分1,234万9,000円、普通徴収分931万6,000円、滞納繰越分1,000円、保険基盤安定の繰入金842万円となっております。ともに広域連合からの通知の額でございます。この目、以上でございます。

次のページをお願いします。19ページ、20ページです。3款1項1目後期高齢者健診事業費、予算額44万8,000円、対前年比17万7,000円の減でございます。まず、12節委託料、健康診査委託料24万8,000円ではありますが、後期高齢者医療加入者の通常の健診委託料を25名分と旭川がん検診センターで行っております送迎つきの健康診査委託料を2名分、予算計上してございます。次の18節、人間ドック受診助成金20万円ではありますが、10名分の予算計上でございます。この目、以上でございます。

21ページ、22ページお願いします。21ページ、4款1項1目及び2目から、次のページをお願いします。23ページになります。5款1項1目予備費、ここまで全て科目存置となっております。説明は特にございませぬ。

以上で歳出の説明を終わります。

続きまして、歳入の説明に入ります。6ページ、7ページをお開きください。6ページ、1款1項1目特別徴収保険料、予算額1,234万9,000円、対前年比22万1,000円の減でございます。1節現年度分1,234万9,000円でございます。

次の2目普通徴収保険料931万7,000円の予算額、対前年比139万1,000円の減でございます。1節現年度分931万6,000円でございます。これらにつきましては、広域連合から示された保険料の総額が2,166万6,000円でございます。この金額を令和3年11月以降の特別徴収と普通徴収の区分の割合でそれぞれ分けております。特別徴収分で1,234万9,000円、普通徴収分で931万7,000円、特別徴収が57%、普通徴収は43%としたところでございます。この目、以上でございます。

次のページをお願いします。8ページ、9ページになります。8ページ、2款1項1目一般会計繰入金、予算額1,073万1,000円、対前年比116万5,000円の減でございます。1節になります。事務費繰入金231万1,000円ではありますが、内訳としまして町の特別会計事務費分として一般管理費32万2,000円に徴収費4万2,000円の合計36万4,000円、そのほか健診事業分として広域連合では受診者に1割の負担を求めているところでございまして、本町の場合従前から基本健診同様に受診者の負担ゼロとすることから、被保険者の負担額相当分を措置しているもので、4万5,000円を計上してございます。また、人間ドック助成分として10名分を見込んでございます。このほかにも広域連合分の事務費、共通経費分ではありますが、これが107万3,000円となっております。次の保険基盤安定繰入金842万円ではありますが、これは低所得者等への減額賦課に対する繰入金で、道が4分の3、町一般会計で措置する分が4分の1となっております。道の負担分につきましては、一般会計で一度受け入れまして、後期高齢者特別会計へ繰入れするものでございます。この目、以上でございます。

次のページをお願いします。10ページ、11ページ、3款1項1目繰越金、この目につきましては科目存置でありますので、特に説明ございません。

次のページお願いいたします。12ページ、13ページになります。12ページ、4款1項1目延滞金から3項1目預金利子までにつきましては、科目存置であります。特に説明ございません。

4項1目後期高齢者医療広域連合受託事業収入、予算額20万3,000円、対前年比4万1,000円の減でございます。1節、健康診査受託料20万3,000円ではありますが、健康診査受診者を歳出3款同様25名、これの9割で予算計上したところでございます。

次の5項1目雑入でございます。この目については、特に説明ございません。

以上で歳入の説明を終わります。

これにて後期高齢者医療特別会計の説明を終わります。ご審議のほどよろしくお願いたします。

○委員長（中村雅義君） 説明が終わりましたので、これから質疑に入ります。事項別明細書、歳出、15ページから質疑を受けます。後期高齢者医療特別会計歳出、15ページ、16ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 17ページ、18ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 19ページ、20ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 21ページ、22ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 23ページ、24ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 続いて、事項別明細書、歳入、6ページから質疑を受けます。後期高齢者医療特別会計歳入、6ページ、7ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 8ページ、9ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 10ページ、11ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 12ページ、13ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 歳入歳出全般について質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） これをもって後期高齢者医療特別会計予算の質疑を終わります。

◎延会の議決

○委員長（中村雅義君） 委員の皆様にお諮りします。

本日の委員会はこの程度にとどめ、延会したいと思います。これに異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 異議なしと認めます。

したがって、本日はこれで延会することに決定しました。

◎延会の宣告

○委員長（中村雅義君） これで本日の委員会を閉じます。

延会 午後 3時24分